# 婦選

十月号

婦選獲得同盟

第四[illegible]第九號

一[illegible]金[illegible]拾[illegible]



# 三越の秋の大賣出し

……十月一日より……全店一齊に賑々しく開催いたします

今秋流行の呉服類を初め、装身具類お子様洋服など。何れも氣の利いた時代に適應した良い品を澤山取揃へ最もお廉い値段にて提供いたします何卒御用命の程偏に御願申上げます

御手紙にて御注文の際は「三越通信販賣係」宛に御願ひ申上げます
カタログ御申越次第送呈致します

三越

◆東京日本橋◆


天下一品
日本一
キッコーマン醤油
マンジョウ味淋
海の幸・山の幸
ものみなの風味を生かす
資本金三千萬圓
釀造高五十萬石
野田醤油株式會社

つう
# 通叢書！

これこそは、今日騒音時代の唯一の花園だ。こゝに遊ぶものは一切の生活勞苦を忘れ、おのづから趣味と洗煉の境地に到る。お好みのものから、まづ一册撰びたまへ!!

スポーツ通　廣瀨鎌三著
野球通　橋戸頑鐵著
國技角力通　三木愛花著
新劇通　水木京太著
歌舞伎通　伊原青々園著
映畫通　立花高四郎著
トーキー通　立花高四郎著
をどり通　小寺融吉著
ダンス通　坪内士行著
俳優通　川尻清潭・濱村米藏共著
藝妓通　花園歌子著
上方色町通　食滿南北著
道頓堀通　日比繁治郎著

カフエ通　酒井眞人著
銀座通　小野田素夢著
日本俗曲通　中内蝶二著
日本音樂通　田邊尚雄著
西洋音樂通　小松清著
謠曲と能樂通　横井春野著
西洋料理通　秋山徳藏著
支那料理通　後藤朝太郎著
日本料理通　樂滿齋太郎著
鰻通　入江幹藏著
天麩羅通　野村雄次郎著
蕎麥通　村瀨忠太郎著
すし通　永瀨牙之輔著

酒通　鈴木氏亨著
菓子通　三好右京著
果物通　齋藤義政著
煙草通　石川欣一著
洋服通　上原浦太郎著
洋裝通　マス・ケート著
支那旅行通　後藤朝太郎著
探偵小說通　松本泰著
麻雀通　川崎備寛著
古今年中行事通　相馬直胤著
古今いかもの通　河原萬吉著
洋畫通　中川紀元著
日本畫通　横川三果著
園藝通　烏丸光大著
菊通　中山恒三郎閱　丸山雄二著
釣魚通　野崎小蟹著
古書通　河原萬吉著

四六版美裝　定價各七十錢　送料各六錢

東京・神田・通神保町
## 四六書院發行

# 婦選 第四巻第九號 十月號目次

FUSEN・FUSEN

## 主張

### 其後の婦人公民權案

内務省の發表した地方局作成の婦人公民權案は、省内の法令審議會に附託されたまゝで、それ以上の進展を示してはゐないやうである。

案が愈々政府案として議會に提案される迄には、法令審議會を通過した後、閣議を經て更に法制局の手を經る必要があるので、原案が最後迄維持されるかどうか、乃至は途中で足止めさるゝ事なきや否やは甚だ疑はしい。況んや我等の完全公民權の要求が原案に附加される事は、今日に於ては、かなり至難の事と目さるゝの他はない。猛運動、それのみがわれらの前にのこされて居る。

### 共同運動について

「完全公民權の要求」は、今日婦人同志會、全關西婦人聯合會婦人參政同盟、日本基督教婦人參政權協會、婦選獲得同盟の五團體間に於て意志の一致をみたが、之を進んで具體化し、運動を積極的ならしむるには、共同運動の一途あるのみ、しかも今日之が必要の急迫せるにも不拘、婦人同志會は如何なる運動を問はず共同運動の方法による事を拒み、偏に單獨行動に出づべきを宣明したし、全關西婦人聯合會は數度の勸奬に對し、明答を發してゐない。で、僅かに婦人參政同盟と、日本基督教婦人參政權協會の二團體がわれらと共に、共同運動を續けてゐるが、此二團體も、共同運動をして本質的活動の能率を發揮せしむべき當然の組織なる常設委員會の設置に反對し、隨時斷片的に共同運動を行はんとするに過ぎない現狀である。

何が婦選團體をしてかくの如き狀態に到らしめたかに就ては、種々の理由が擧げられやうが、事實は婦選運動の現狀に對しての認識不足か乃至は感情問題か、さなくば單に婦選運動を目標に掲げるに止まるかの二三を出でないのではあるまいか。

この實情は、公民權獲得が迫つて居るだけに、一層慨歎に耐えず、千歳一遇の好機を逸するの悔を後日に殘すのではあるまいかと懸念されるが我等としては己に人事を盡して居る事とて、萬己むを止ない。殘る所は、目的に對しわれらとしての十二分の運動効果をあぐべく努力を致す他はない。

### 住居制限の短縮と年齡低下

婦人公民權の賦與と同時に、政府は公民の住居制限を一年に短縮する事に決定した旨、發表せられた。

從來衆議院議員の選擧權は一年の制限であつたのに對し、公民權が二年に規定せられてゐたことは、不合理であるのみならず、選擧人名簿作製の上にも二重の手間をかけてゐた。

從つて今回これが改正されることは當然であり、これが更に來るべき新公民たる婦人にも適用せらるゝは必然と思惟される。

尙この改正と同時に政府は年齡を廿一歳に低下せんとしてゐることが報ぜられてゐる。この方は選擧革正審議會に於ける意見で、直にこれを公民に及ぼすかどうか、未だ正確には決定してはゐないらしいが、若し決定するとすれば、婦人の場合には如何するかが當然問題となつて來る。

われらは今日迄その主張に廿五歳をとつて來たがこれは單に現行法を重んずる意味に止まつたもので、廿一歳說の

至當をも機ある毎に聲明して來た。而して今回の改正にも婦人が當然含まるべきである事と我等は主張する。

現に婦人は男子よりも寧ろ早熟なりとして法令の結婚年齢も低くしてある程であるから男子と比較してこれが行使を憂ふるには及ばない筈だし又教育の點からいへば、若い者程普及されてゐるのであるから、制限するとすれば、寧ろ六十歳、七十歳の老年者を除外することが遙かに合理的である。

若し政府がこれをもし制限せんとする場合、われらはこゝにも反對運動を開始しなければならないのである。

## 婦人の結社權

最近の新聞紙は又、政府が婦人に結社權を與ふべく、治安警察法の改正に着手したと報じてゐる。

結社權案は大正十一年政談傍聽の解禁後、引續き每年婦人によつて議會にその改正案を提出され來り乍ら今日に到るもまだ獲得されなかつたものである。尤も最近二三年は公民權が獲得されゝば、結社權は當然賦與さるべしとの見解の下に、運動の主力が公民權に集注され來つた。

何故、われらは公民權と結社權を不可分と見るか。

それは今回の政府の態度に於て正に分明である。即ち政府が婦人公民權實施に伴つて結社權賦與をも實現せんとするは、單なる黨略的政策を超えて、更に積極的に、漸く政治的にめざめ來つた婦人をして黨員として自黨の勢力下に集めんとするの意圖に他ならないのである。

この時に當り新婦選團體婦人同志會が、意識的か、無意識的かは知らず、民政色を以て見られやうとして居る事は頗る興味がある。

右の點からみれば、政府はある場合公民權よりも結社權の方がより重大であつて、形勢によつては、鳴物いりでこゝ迄來た公民權を捨てゝも、結社權案の成立を計る事がないとはいへまいとさへ推測される。

婦人に一票が與へらるれば政黨がこれを利用せんとするのは當然であり、又婦人に政治意識が强くなれば、政黨に加入するに至るも當然ではあるが、それは何をおいてもまづ、政黨そのものゝ正體を知らしめる事が第一要件である事を、われらは信ずる

政治教育、そこにわれらは使命を感ずる。

## 政治教育の方向

婦人公民權の實施近しと見てか、各方面に、婦人に對する政治教育要求の聲が高い。

そして各婦選團體は勿論各種婦人團體乃至は當局側でも大分この方面に手を染めやうとする勢が見えて來た。

婦人公民講座、研究會・パンフレット發行等々、似たりよつたりの施設が漸く多からうとして居る譯である。

所で、この種の施設が增し對象たる婦人が政治知識獲得に漸く便ならんとする事は、婦人にとつて欣ばしい事であるが問題は、一にその方向にある。

公正に、第三者的立場に在つて、現在の政治の事實を展開して女性の目にさらしこれが批判の力を養ふ事こそ、本來の政治教育であるけれども實際に於ては、殆ど全てが何等かの色彩を帶びて展開されやう事を、我等は寧ろ怖れる。

とにもかくにも政治に對して白紙である現在の女性に對して、正に旅館の客引心理が濃厚に働き初めて居る事を、相手である我々婦人がまづ感知しなくてはならない。



# 公民教育と團體意識の確立

小泉郁子

一

婦人公民權――それが如何なる形に於てゞあるにせよ――が近き將來に於て私等の手に復歸するといふことが殆ど確定的な事實として豫想せらるゝ今日、最大急務は婦人に對する公民教育だとは何人にも考へられる。公民教育の內容及方法に就いてはこれまで已に爲政者或は教育家の手によつて其の要項の發表せられたものも幾何かはある。然し問題が新しいだけに案の未だ十分熟してゐない樣に見える點も多々ある。

私は公民としての教育には少くも重大なる三方面が含まれて居ると思ふ。その一は公民としての理想を樹立すること、二は公民に必要なる知識を賦與すること、三は公民權行使の技能を訓練すること、がこれである。又更に公民教育の手段としては一般的陶冶と特殊的陶冶との二種に就て考へさせられる。特殊陶冶は直接これを組織的系統的な公民科による指導に俟たなければならぬものであるが、一般陶冶はこれを我々の日常生活――私的生活を通してゞさへも訓練する事が出來、またせられなければならぬ事だとおもふ。

然らば公民としての一般的陶冶とは何ぞやといへば、私は一言にしてこれを蔽うて團體意識の確立だと信ずる。公民とは云ふまでもなく獨立せる社會人―公衆團體の一員たることを意味する。故に獨立せる社會人は先づ自らがその團體の一員たる事の意識に目醒め其言動の中に常に社會――自己と共通の或は異つた樣々の材能、性格、境遇を持つた人々の有機的集合體――といふグループの綜合的統一的生活といふものを關心に置かなければならぬ。「我」といふ個人意識の外に、常に「我等」といふ團體意識が團體各員の行動を支配しなければならぬ。この意味から私は公民教育の根本的要件―最初のものにして而も最後のもの―をこの團體意識の教養確

立だと考へる。然し乍らその團體意識なるものは、必ずしもこれを大きな國家社會といふ公衆の團體でなくても、苟しくも團體生活—二人以上の生活—の行はるる處には直に必然的に發芽する—又しなければならぬ態度或は心の構へである。

自己の生活の中に他人の存在を許容し、かつこれを享樂する氣持—或は之を社交性ともいひ得やう—は、一面に人間が本能的に具有する傾向であるが、然し又一面に積極的にこれを高潮するに非ざれば正しく成長せざる性質のものでもある。何となれば人間各自の心にはさうした本能的社交性の外に、全然これと相反する自我的、利己的、非社交性が多分に共存してゐるからである。而も放任して置けば後者の方が前者よりは優越の圏に來易い憂ひがある。自己を愛する心と他人を愛する心とは一面相容れがたい性質のものであると同時に、またつひに相携へうる處の兩極性である。何となれば正しい個人主義は當然愛他主義を含むものとなるからである。この兩極性の矛盾撞着は我々の世界に深刻なる苦惱を—敎養が高ければ高いほど—産んで來たのであるが、然し我々の文化の究極がこの兩性の完全なる調和、全人類の協調である事は今日何人も疑ひを容れないであらう。

我々人間の營む團體生活はこの協調意識なしに決して正しくは進轉され得ない。一口に團體生活といつてもそこには團體の性質、形式、範圍によつて自らその種類を多樣にする。政治的に云へば地方自治團體、國家、更に國際的全世界の結合といふものが其の圏内に入つて來る。然して、地方には地方團體意識、國家には國家觀念、國際間には國際意識といふものが、それ〲その團體を組織するメムバーの心裡に存在流動しなければならぬ。

要するに、今日我々が要求される公民としての能力といふものは「我々が曾つて直接關與せざりし社會團體—個人、に先立つて存在し、又個人—各自特殊の個性を保持する—をその中に含む—の一員として最も效果的に、思考し、感知し行動する—換言すれば、我々の全的の叡智と同情と勇氣とを以て我々の所屬團體の中に起つてくる諸問題を處理する力である。

## 二

由來家庭はあらゆる社會團體の基礎的單位であり、從つて團體意識の最初の發露—發祥地と思惟せられてゐる—又、事實さうである。尤も家庭と一般社會とはその結合の内容に於て相違のある事は勿論である。即ち前者は直接血族的の結合であるに反して、後者は然らずである。從つてその結合意識

に於ても前者は最も自然な發露であるに反して後者は幾分技巧的だとも云へやう。自然なものは放任して置いても成長するが、技巧的なものはそこに計畫と努力と訓練とが要る。こゝに於てか後者に對して特殊の教育が必要となつてくるのである。然し乍ら等しく團體といふ意味に於て兩者に共通點がある限り家庭に於て發祥する團體意識はこれを延長して一般社會のそれに轉換することが可能であると思ふ。この意味から私は、公民に必要なる團體意識の確立といふ事が從來爲し來つた、又現在爲しつゝある我々の生活を通して一般的に可能であることを主張したいのである。であるから團體意識の養成といふことは、全く新奇な事實でもなければ至難な業でもない。猶、又、公民としての合法的な立場からでなくても吾々加入してゐる團體—家庭意外の—學校、その他の職業的社交的團體—を通してもさうした教養の機會はある。が特に日本の家族制度といふものはこの目的のためには絕好のチャンスを提供して與れてゐるとおもふ。私は家庭を以て血族的な團體だといつたのであるが、それは或る程度迄比較的の問題であり、又、家族が大きくなればなる程その純粹さは幾分薄らいでくる。第一夫婦そのものがたとひそれが特殊の結合からくる一面不可離の存在であるとは云へ、もと〳〵彼等はあかの他人である。であるから圓滿なる夫婦生活—たつた二人の生活でも、已にそこに各自に、他の半身—それは必ずしも徹頭徹尾同じものでない—に對する一種の團體意識が產れてこなければならぬ。又親子、兄弟の間でも各自を一個の人格的獨立の存在として見る時に、前者と同樣の關係が生じてくる。なほ日本の家族制度として一家庭內に共存する嫁と舅姑、或は所謂小舅姑との間は全然非血族である場合がおほいこれに奴婢が加はればこの關係一層擴大されて來る。斯うなつてくると其の性質に於て家庭と家庭外の社會團體との差異といふものはだん〳〵小さくなつてくる。故に立派に整つた大家族に於ては團體意識の教養といふものが餘儀なくでも可能になつてくる事は言を俟たない。古來大政治家、大社會事業家或は大傳道者等が家族—ことに兄弟の多い家から現はれるといふ事も不思議でない。一人つ子が世間知らずで我まゝでおもひやりがなく積極社會に出て優勝者たり得ないといふよくある事實にもこの因果の關係が見出される。

家族制度が家族の各員に要求する德目は忠誠、忍耐、勤勞勇氣、廣量、寛大、同情、共力等である。一言にして云へば家族全體の安危、休戚を自己のそれと—全員が有機的な奉仕を致す所にある。これは他の團體生活が要求するものと何等

差別はない。然らば、他人は問ふであらう「長年家族制度の下に生活し來つた吾々—殊に完全なる犧牲的生活を營み來つた婦人は、そのまゝ公民として完全なる德目、資格を備へてゐるではないか」と。理論としては全くさうである。が事實は之に反してゐる。事實從來の我國の婦人ほど非社會的なものはないとも一面には言へる。家庭外の社會團體の一員として—公民として彼等は、甚しく團體意識の稀薄なるものを見せてゐる。これは果して何の故であらうか？

## 三

私は從來の我國婦人の社會的公民的缺陷に對して少くも二つの理由を擧げ得る。その一は家長主義及男尊女卑が産んだ弊であり、他の一は女性に對する社會的交涉の遮斷がそれである。第一の家長主義及男尊女卑の觀念は家庭の各員、殊に女子から獨立の存在者としての權利と意識とを奪ひ去つて了つたのである。家族は家長といふ代表者の下に、更に女子は男子といふ暴君の下に全然吸收統御せられて、個人としての姿、獨立せる人格者としての存在を沒收されて了つたのである、斯うした團體—團體各員の自我意識、理性を無視した奴隷生活者の群から、理想的な團體意識が生れて來やう筈がない。彼等の忠誠、奉仕は多くの場合自發的のものでなく强制的のものであつた。權威者への所以なき忍從犧牲であつたのである。彼等は憐むべき生ける器械に過ぎなかつたのである理智を用ひざる行動に道德的價値はない。他人の意志によつてのみ行動するに慣れた囚はれ人が解放されたる自由人の社會に於て無能者となる事は當然の理である。

第二の婦人の家庭幽閉、社交遮斷が婦人を公民としての根本意識の缺如に迄導いた事は今更喋々の限りでない。家庭以外に社會的生活の存在を知らぬ—生活の無い處に生活意識が起つて來やう筈がない。婦人は今日公民たるべくまだ怖ろしく無智で利己的である。然しそれは全く當然の歸結であり逸れがたき環境の影響であると云はなければならぬ。

然し今や時代は進轉して來てゐる。女子は長年籠居の家庭から進出して來てゐる。女子に公民權賦與といふ前代未聞の世界が展開されやうとしてゐる。此秋に當つての急務が女子をして先づ團體意識を確立せしむるにある事は、蓋し論を俟たぬ處であらう。私は所謂團體意識養成の手段として、一面特殊な系統立つた公民的敎養訓練の急務を痛感すると同時に我々の生活のあらゆる機會を通しての一般的陶冶の價値をも是認するものである。すべての人に生活形式の革命的變化を今要求する事は不可能である。故に各自は今與へられてある

その立場々々に於てよき公民たるべき要素を作るべく最善の努力を致さねばならぬ。而して私は從來の生活の範圍に於ても多分にその可能性を見出すものである。從來の生活といつてもそれは決して從來のものをそのまゝに全部繼續するといふ謂ではない。精神的更生を前提とする家庭生活の革新をそこに暗示するものである。即ち奴隷としての家庭生活を自由人としての生活に轉換する事である。前にも述べた如く女子は、公民として必須なる德目―忠誠、忍耐、奉仕といふやうなものはほとんど形式的には完全に近い程に訓練されてゐる。今、公民としてこれが正しき內容を備ふるためには、その內的自覺をも併せ有たねばならぬ。家庭をして眞の意味の公民訓練所たらしむべく、母たるものゝ人格的自覺、延いては家族全員の覺醒、及びそれによる家庭の自治化といふ事が凡てのものに勝つて切實に要求せらるゝ所のものであらう。私はこれを以て公民敎育の第一階梯とする。

# 私の求める婦人の政治教育施設と方法

## 生活に即した政治批判

平田のぶ

立憲政治がどうの、參政權行使が國民の義務だのと云つて見たところで、それは一般の婦人に興味や關心を持たせる力はないと思ふ。誰が天下を取つたところで、自分達の生活に何のかゝはりがあらうと彼女達は常に考へてゐる。

政治問題の土臺には、重大な經濟問題が橫はつてゐる。子供の幸福も物價の變動も、家族の失業も、賃銀の高下も、多かれ少なかれ政治と相關聯してゐると、生活に即した政治批判をやることが、一ばん大切だと私は思ひます。言語や文字だけの抽象的教育は餘り効果がないと思ふ。政治を具體的な生活に結びつけて理解させることが一ばん急務ではないでせうか。

## 新聞を利用せよ

女子英學塾教授 蟹江操

婦人に對する政治教育の施設としては私共が手輕くいつも手にする日々の新聞紙上に政治教育に關する論說たり、意見なりを絕えず發表する事は一つの方法かと存じます。

## 無產政黨へ動員

無產派作家 平林たい子

各無產政黨の婦人部を利用して合法的に政黨へ婦人を動員すること

しかしその方法は極めて困難です。

各婦人運動家諸氏がこの方法についてご研究あらんことを切望します。私自身も研究中。

## 公民講座、友達會

代議士夫人 田子靜江

(一)婦人が政治に對して正しい理解を持つことは、政治を公的にする點から必要でありますが、今の社會教育の施設をながめて婦人に對しての政治教育施設はあまりにも閑却されてゐます。遺憾なことであります。いま少し婦人に對しての政治教育施設が必要であります。

(二)どんな施設が必要であるかを考へるとき、婦人のための公民講座もその一つです。親しい友の集區を作つて、一ヶ月に一二回位宛お話をきく會を開くこと

などもいゝと思ひます。忙しい婦人に追々に恁うした會を組織するやうな心持を芽生えしめるための施設を必要とします。

## 讀ませる、聞かせる

東京中央放送局　大澤豊子

讀ませる、聞かせる、實例を示す、その外に何があらうとも思はれませぬ。そのよませる、聞かせる、實例を示す、その具體的方法になると好い考へ（特別な）もないのに困ります。只私は私の立場から頗る甚だ我田引水でございますが、ラヂオで始終是等の問題を取扱つて居るのですから、どうぞ坐ながらにして知識を得る而も最高權威者の懇切な講演をみんなが聞いて下さるやう、有力な皆様にご宣傳を願ひたいといふ事を、この機會にお願ひしておきます。

## 新聞、雜誌の利用

婦人公論記者　周田松枝

さしづめ自分を中心とすれば忙しくても新聞へは目を通すので

一、簡明に新聞の圍みなど

一、小册子頒布

一、婦人雜誌の利用もよいでせう

若い方のためには、別の方法を——女學校の先生方を動かす事が必要でせう。此の頃は勞働者と同じなので考へる暇もありませんが……

## 研究會その他

エスペラント研究會　佐々城松榮

一、隨所に女子の研究會を作ること。指導者あらばその下に、なくば同志間で、質疑、討論を盛にし、啓蒙と同時に指導者を養成すること。一定の本を用ふるも時事問題を論ずるも可。農村婦人、工場勞働者、女教師、其他の職業婦人、專門學校生の間に、早く作る要あり。

一、以上の研究會員が、各自中心となり隨所に二三人集る丈でいゝから小研究會をつくること。



一、同窓會、同級會、會誌を出來る丈利用すること。

一、講演とパンフレット

一、各婦人雜誌に極めて通俗な政治教育ページを入れさせること。

一、「婦選」誌上では政治教育に關心、又は興味を牽起し得るあらゆる社會問題をとらへ、極めて平易に說明し、正しい批判をし、啓蒙につとめられること。長い

〳〵社會上の因習と學校の注入的教育によつて、社會的興味、視察力、批判力を奪はれてゐる多くの女子に失つたものを完全に獲させるにはなるべく目前に生きた問題を捉へ、どういふ風に見、考へ、批判するかを指示されること。

一、事務所に良書を貯へ、研究會員の回讀を許すこと。

一、誌上に「質疑應答欄」を設けること。

種類一、すべて社會主義の立場に基づく書、その道の先輩の指示を受けたし。

一、外國の政治教育讀本中よりの飜譯、又は抄譯。

## 町會との提携

詩人評論家　生田花世

東京各區各町に方面委員とか、町會員とかのあるのを、調査して、そんな方面の人々との提携は必要かと存じます。たゞ私の小見ですが……。

## 擬町村會を試みよ

和田邦子

毎月一回擬町村會を開き、會議法、談話の實習と、問題の批判を得て、自家の參考となす事、即ち待合室は雜談應答を自由とし會議室に入つては座席番號を定め、議長番外記錄、議員傍聽者を設け、一二三讀會の性質を會得し、議題は時事問題・經濟問題、婦人問題等を採用して前以て會員に通知し、聽講、智識を研究して出席を乞ひ、批判と共に決議を試みて問題に對する輿論を定め會議法による談話の實習と公共的政事智識の涵養及自家參考の利益を得るやう實現を希望いたし候

## 公民科とパンフレット

時事新報記者　葛岡滿津子

女學校の三年頃から、教授細目の中へ「政治」の課目を挿入するのはもう早くはないやうに思はれますが如何でせう。

一番手取早く且つ有効なのは矢張この方法ではないでせうか。最初は修身の時間を利用し、徐々に一週二時間、或は三時間に殖し（地方の状況により）たらどうでせう。

又内務省ではパンフレットなども配布してゐると思ひますが、一向に生温い、

或方面へのお義理の仕事のやうにも思はれますが……。とにかく婦人の政治教育に興味を持つ熱心な講演者の、しかも面白い飽きさせない、ひきつける樣な話、それには結婚、家庭婦人の獨立・戀愛、處世社會問題引用、等等——の樣な面白い「附錄」をつけ、又輕い音樂を入れることなども一つの手段ではないでせうか。然しそれほどの誠意はないかもしれぬ。

又山脇高女では殆ど毎年議會を傍聽をさせてゐる。醜惡な場面も觀るが、又政治教育に資する事多く、一つの方法と思ひます。そして同校ではいつも生徒に感想を書かせ新聞など へ發表してゐる。

斯くして婦選の獲得は婦人の生活の一大革命である。同時にどんな風に社會を改造してゆ事が出來るかなどを最も平易に注入していつたらどうでせう。

地方處女會、婦人團體へ政府より講演者を派遣していたゞきたい。

## 母の會の利用、研究會

工場監督官補　落　合　せ　つ

小學校に政治政育を織り込ます事が最も緊要なるも、目下の施設としては各地の處女會、婦人會、母の會等に於て婦人の政治的自覺を促さしむるやう致すと共に一方婦人の政治研究會などを起し、現在、過去時代に於ける各種の政治形態組織等の批判研究を行ふも一法ならんかと存じられます。

## 北風西風

□

夏休み中も貴族院側への諒解運動で、大に穪め手から活動してゐたといふ婦人同志會が、九月十九日に神田教育會館で開いた協議會の寫眞が、速報寫眞になつて方々のショーウヰンドウに出たのは、よかつたが、吉岡、山脇の御大は勿論だが、安達内相夫人田中文相夫人も相揃つてカメラに入つたので政友會側が承知をしない。

十月號の政界春秋政友系と見られる雜誌——には「婦人同志會」なる一項があつて、「此會は民政黨代議士の裏面活動によつて、民政黨に同情ある婦人を中心とし、カムフラージの意味に於て、政友會の代議士夫人の名を加へつゝあるが、これは不承諸者も入つてゐるから民政一流のやり方だ」と書いて「大臣や大臣夫人などからお世辭をきかされゝば無性に有りがたくなり心身を投げ出す樣になるのはいゝ點でもあり危險な點でもあつて、地方婦人などは利用惡用されぬが肝心」と結んである始末惡くすると政友系婦選團體でもこさへかねない勢ひ。

知るや知らずや同志會は、擴張部、促進部、研究部の三部に分れて委員會を組織し、貴族院説伏の作戰を練り、一方十一月八日教育會館に第一回大會を開く事に決定したといふ。

□

保守的色彩が濃厚と見られてゐる東京女高師同窓會の櫻蔭會が、七月末の總會で、婦選研究部を作つた事は、大變な飛躍のやうに傳へられてゐるが、これと提案した西森ゲン女史は、岡山の××高女の校長で、全關西婦人聯合會の席上には、屢々議長として立つた人。

西森案を支持したは越智キヨ女史(奈良女高師の重鎭)を初め所謂婦人サロンに傳へられたお茶の水新舊十二段返しの新派の面々。所で、後閑女史を初め舊派の人々も年一年と政治的手腕が上達、どうかすると新派より一段上の事が尠くない事は、本年度總會速記錄が歷々證明。

# 新聞と公民權政府案

——最近の論說——

## 婦人公民權と政府

### 一

今期議會に提出すると云ふ內務省立案の婦人公民權案は、全然男子同樣の市町村公民權を與へむとするもので、選被兩權利は勿論市町村長、助役、市參事會員其他一切の名譽職たる公職を首めとし、選擧並に開票會の立會人たる資格までも附與されると云ふ。可成り徹底した公民權案であることが窺はれ、我國婦人に取つては著しい地位の向上であること云ふまでもない。

然るに其れほど徹底せむとする立案者の精神であるに拘らず、何故に此の婦人公民權案を市町村に局限し、道府縣には及ぼさぬとするのであるか。吾等の眞に解し難き所でなければならぬ

### 二

一體、現政府が今冬の議會に本案を提出せむとするに至れる動機は果して何處にあるか。過ぐる本年の特別議會に於て政、民兩黨の多數から婦人公民權案が提出され衆議院は壓倒的多數を以て通過したけれども、貴族院の爲に握り潰されて了つたのである。貴族院の握潰しは政府が同意しないからと云ふにあつて、其の理由は一應首肯するに足るが、政府の同意しなかつたのは、特別議會なるが故に充分調査研究するの遑がないと云ふに在り、苟しくも政黨內閣として平素の不要意を表白するもでなかつたならば、故ら辭を設けて體よく同意を拒みし態度とも見られ、多少苦しい所があつたことを掩ひ難い。

### 三

兎もあれ、調査研究の遑がないと云ふにあつた以上、今冬の通常議會には政府として否でも應でも政府原案として提出しなければならない義理合いに立てることは明かである。即ち政府が婦人公民權案を提出せむとする尤も近き動機が、過ぐる特別議會の同案通過と及政府自らの言責とにあることは疑ひを容れない。然るに既に衆議院を通過せしめた曩の議員提出案は決して道府縣を除外したものではなかつた。政府が輿論の趨嚮を察して本案を提出せむとするものならば、何故にかれと同一の案にしないのであるか。思ふに安達內相が議會の質問に答へて『婦人に參政權を與へることは原則として贊成なるも、其の爲めには先づ市町村制の公民權を與へ漸次上級團體の制度改正に及ぼす漸進主義を採りたり云々』と云つた其の意見に從つて今回の立案をしたものかとも見られる。

### 四

勿論內相の所謂漸進主義は可なりとしても、其れは參政權と公民權との間に於て階段を附するこそ聞ゆれ、婦人に限り道府縣を除外した特別の公民權を與へんとする如き、其の理據果して那邊にあるかを解するに苦しまざるを得ない。行政的に市町村と道府縣との仕事の難易は容易に斷言し難い。殊に大都市の如きは、府縣も及ばぬ大世帶と複雜な仕事を持つて居ること何人も見る所である。果して然らば單に監督、被監督若しくは上級下級の別を以て、婦人の公民

權に階段を設けんとする如きは何等の論據もないと謂はざるを得ない。

## 五

且夫れ、道府縣市町村を一律にした婦人公民權附與案は、既に與黨を首め衆議院の大多數によつて通過してゐるのではないか故に政府が輿論を容れての提案ならば正にかれと、同一案なるべきが當然であらふ。更に若し斯樣の政府案に對して野黨から修正意見でも出で來る場合は曩に共に之れを主張し贊成して通過せしめた與黨としては今更ら果して如何なる態度を採るか此の點に於て政府の案は故ら自家與黨の立場を窮地に置くの恐れあるものと云はざるを得ない若夫れ、政府の威壓を以て與黨を拘束し、與黨は唯々諾々として之れに從ふものと豫想するならば、それこそ世人は寧ろ今更ら男子の參政權能力を疑はしめらるゝであらふ。即ち吾等は如何なる點より見るも、現內閣の爲めに其の折角立案提出せむとする婦人公民權案から何故道府縣を除外したかに惑ひなき能はず、願はくば是非道府縣市町村一律のものたらしめむ事を、現政府及其の與黨の爲めに切望するものである。

（高知新聞八月拾九日）

# 婦人公民權案

男子と全然同一條件を以て婦人公民權案を議會に提出すべく內務省地方局より案の要目なるものを發表した。民政黨に於ても政友會に於ても婦人に公民權を附與すべしとは有力に主張せられたる事實あり、黨として何ほ明白なる意思表示なきに拘はらず、其の細目は兎も角、大體に於ては、恐らく異論なき所なるべく、貴族院に於ける運命は先づ別問題として、衆議院の通過は、疑ひなきものと思はるゝ久しく論議せられ、又た要望せられた婦人公民權問題も、愈よ解決の曙光を認めんとする譯である。元來、普選要求の理由を承認するならは、男子に承認せらるゝ理由は、如何にしても女子にも承認せられねばならぬ筈である。政治生活に對する人權の平等なる要求と云ふことが、男子普選要求の根本であつた。其れが男子に要求せらるゝならば、勿論女子にも要求せられねばならぬ。女子を女子として取扱ふ前に、先づ人間として取扱へと云ふことが、近代女權運動の出發點である。又た教育の普及と云ふことが、普選要求の理由の一であつた。而して普選が實現した所以も、此の一點に特に重きを置きたる結果である。

然からば、小學教育に於いて、全然男子と同樣に、中等教育に於ても亦た、殆んど男子の量を摩せんとする女子教育普及の結果は、當然婦人公民權要求の有力なる理由となり得る筈である事實問題としても、公人としての基礎に於て男女子の間に著るしき知能上の差異ありとは、信じ難き所である。況んや世界の大勢と云ひ、曰く何、曰く何、普選を要求したる幾多の理由は當然婦選をも要求し得べき筈なるに於て、衆議院と同時に普選を要求したる一般輿論も亦た、婦選に反對すべき何等の理由もないであらう。然かし、理論は何れにしても、普選なるもの自身が、事實に於ては試驗中である回を重ぬること僅かに二回にして、既に堪へ難き弊害を暴露しつゝある今日、眞劍なる研究者は、何等かの救濟法を發見す

るにあらずんば、普選が却つて立憲政治の破滅を招來するにあらずやとさへ論じつゝあるに際し、一層之れを擴張して女子にまで及ぼすは以つての外であると云ふの議論は、當然起こるに相違ない。又た如何に人權の要求であるにしても、男女の相違は、其の人としての職能の上にも、當然相違を認むべきものであり、婦人が婦人として家庭の人として、盡すべき仕事ば、時代の進歩と共に、一層複雑困難ならんとしつゝあるに際し、何を苦んで公民權等を弄せんや、今日社會に出しやばりつゝある婦人の多くは、一家の整理をすら、實はなし得ざる連中である眞面目なる國民は男子と雖も尙ほ選擧權の外、爲すべき多くの仕事あるに苦みつゝある。今婦人に公民權等を與ふるは、婦人をして一層不良化せしむる所以である。と云ふが如き反對論も起こるであらう。決して其れに理由なしとしない。けれども事實問題として見れば、事は府縣會議員の選擧に及ぼす、又た衆議院議員の選擧に及ぼす、市町村公民權を目的とするに於て、贊成論に甚だ油の乘らざるが如く、反對論も亦た大に緩和せらるべき理由がある。畢竟地方自治生活は、或は學校問題にせよ土木衛生問題にせよ、瓦斯電燈等の問題にせよ、切實なる家庭生活の延長であつて、婦人も亦た其れに關與すべき當然の理由あるに於て、案の細目に亘たり嚴密なる討究を要するは勿論であるが、大體論としては、先づ其の成立を希望せねばならぬ、但だ、勞働組合法案其の他に於て、吾々が、常に經驗する如く案そのものに對して何等の誠意を有せず、單なる人氣策として一種宣傳の具に供せんとするやの嫌ひ充分なるに於て、吾々、は、少時當局の爲す所を靜觀するの要がある。（福日九月七日）

## 普選の好餌にだまさるゝな

### 一

婦人公民權の內務省立案は來るべき議會に提出される筈であるがこれによれば市町村制においてのみ男子と同一の公民權を附與しやうといふのであつて、衆議院、道府縣會の選擧權ならびに被選擧權はいはゆる漸進主義なるものゝ立場から常分保留し、同法案實施後の成績に徵して追つて道府縣における公民權をも附與しやうといふのであるだから婦人の市町村長は勿論、市町村の名譽職たる一切の公職すなはち市參事會員、市會特別委員、名譽市參與、町村助役、選擧投票立會人たることをも認めて居るのであるが、たゞ市制第三十七條は「市長は有給吏員とす、但し市條例を以て名譽職となすことを得」とあるから有給市長にはなれないが、名譽職市長とはなることが出來る。町村長ならびに助役は原則として名譽職であるから當然婦人も選擧せられ得る。かく內務省立案の婦人公民權は市町村制における限り男子と同一條件であるがたゞ道府縣の選擧權ならびに被選擧權を漸進主義の名のもとに敬遠して居るのみの違ひである

### 二

なほ住居の制限現行二年を一年に短縮して居り、更に最近の報道によれば、內務省地方局では選擧人の年齡制限を現在の二十五歲より二十一歲に低下し、市町村における婦人公民權の資格もこれに準じて二十一歲に低

下することに決意し選擧革正案議會に提出した上その同意を得れば來るべき議會に提出さるゝ筈だといふ。婦人に公民權を附與するの可否などは改めてこゝに論議する必要はない。年齡の低下も當り前のことで、今のやうに二十五歲までは選擧權も被選擧權も與へないといふ制限が必要なら、六十歲なり七十歲以上の老人からは同樣に選擧權被選擧權を剝奪しなければなるまい、それがいけないといふなら差し當り今日二十一歲の婦人と七十、八十のお婆さんとどちらが地方自治に對して理解を持つて居るかを考へて見るがよい。理窟を並べ立てるまでもなくこんなことは常識で判りきつた問題である。

## 三

で、婦人公民權附與の問題であるが、これが兩院を通過するかしないかは別問題として（勿論今年は通過するであらう）政府がなぜ出し惜みはしながらも兎も角婦人に市町村における公民權を附與しやうといふのであるかを吟味しなければならぬ。政府はその現有勢力に脅威を感ずる限り決して國民に新しい權利を附與しやうとはしない。極めて限られたる普選でさへも、これが喧ましい問題となつて論議せられてから少くとも十年以上の歲月を煮へたとも消へたともつかずに過して居る。既成政黨の現有勢力に大した脅威を與へ得ないといふことを確かめ得てから普選は實施された。それはその見通しの通り普選が實施されても我が國の政治には一向新味を見せることが出來なかつた。年齡低下、婦人公民權附與などの問題も、既成〃黨の現狀維持に何らの支障なしといふ見通しがついたからこそ輿論に聽從するなどゝいふ美しい名目の下にこれを附與しやうといふ氣になつたものとしか思はれないそれでなければ輿論はどうあらうと政治家は壘を高くして現狀維持を死守するに相違ない。

## 四

しかし婦人自身の社會的進出も勿論あづかつて力があつたことはいふまでもない。それは初期における婦人參政權問題のロマンチックを脫し感傷性を打破して、此の問題が漸く社會的現實性を帶びて來たのがその證據である。男女同權とか何とかそんな空漠な觀念的なものではなくつて、一つの經濟鬪爭の中に婦人が頭を突つ込むことゝなつたからである。婦人問題の解決とか何とかと騷ぐことは、問題の中心をぼかすことゝなり既成政治家の術中に陷ることで、婦人は男子を敵對視するといふことから一歩を進めて男性と共同戰線を張ることにより、既成政治の腐敗と既成政治家の墮落とを根本的に改むる心掛けが必要である。男性における普選の實施は何らの新味を政治の上にもたらすことが出來なかつた。但しかすかながらも新しい動向に進みつゝあるものがないでもない。婦人公民權の附與は此の動向を發展せしむるものであつて貰ひたい、かくて何らの脅威なしとたかをくゝつて居る既成政治家の鼻をあかしてやることである。それが今日の政治を明るくすることなのだ。

（北國新聞九月九日）

大每大朝の本問題論說は頁の都合で次號に廻します

婦選講座

# 府縣と市町村とはどう違ふか

市川房枝

『内務省の此度の婦人公民權案は、市町村だけで、府縣は含んでゐないんですね。どうしてなんでせうか』

『安達内務大臣は漸進主義といふので、先づ下級地方團體である市町村に限つたらしいのですが、次田地方局長は、府縣は婦人と關係がうすいから必要がないといふのです』

『すると内相と地方局長とでは立場が大分違ひますね』

『え丶、大分違ひます。府縣に對しては内相は尙早論ですが、局長は反對論といふことになります。』

『それはさうとして市町村と府縣とはどんな相違がありますか。實はそれがはつきりしないのですが、それを少し說明して下さいませんか』

『さうですね、それがはつきりしなければ私達の府縣の公民權も同時に與へよとの主張の正當なことも證明出來ない譯ですから、御質問に應じて少しお話ししてみませう』

## 府縣と市町村との關係

『前に市町村を下級地方團體と仰有つたのですが、それは何に對しての下級なのですか』

『下級といへば上級がある譯ですが、その上級地方團體といふのが府縣なのです。』

『中級といふのもありますか。』

『今はありません。郡がさうだといへばいへませうが、今は名稱だけで郡役所も郡會もないのですから、行政上の地方團體とはいへません。』

『上級の府縣と下級の市町村とはどういふ關係になつて居りますか』

『府縣市町村は國に對して地方團體といつてゐます。さうして兩方共御承知のやうに府縣知事、府縣會、市町村長市町村會があつて其府縣、市町村の政治を行つてゐるので地方自治體とも稱して居ります。然し同じ自治體といつても府縣と市町村の間には非常な差異があります、府縣は自治體

であると同時に國の行政區劃をなして居り、半官治、半自治といふことになつてゐます。さうして市町村を監督する立場に立つてゐます。上級下級といふのはこの關係並に大小をいふのでせうね。』

『大小といへば面積に於ては府縣が廣いでせうが、人口とか歳出入額に於ては市の方が多い場合がありませうね』

『ありますとも。大阪府と大阪市、東京府と東京市等の關係は正にその通りです。東京市の人口は約二百三十萬人ですから府の總人口約五百萬人からみると約半數を占めてゐます。歳出入では東京市の方が比較にならぬ程多額で府の七千萬圓に對して約五倍に近い三億三千萬圓もあります。從つてこうした場合には府縣の影が極めてうすく、上級下級といふのは單なる法規上の觀念といふことになります。』

『その點から見ると東京市の公民は差支ないが、東京府の公民はいけないといふのは、變ですね』

『それで實は内務省案が決定する前、東京市の如きは區の公民だけにしやうとの意見が出たのださうです』

## 知事と市町村長

『少し前にもどりますが、府縣は半自治體だとの御話でしたがどんな風に半自治體ですか』

『ご承知の通りに各自治體には理事機關と議決機關とあります。府縣の理事機關は知事、決議機關は府縣會、市町村の理事機關は市町村長、決議機關は市町村會です。府縣と市には別に副決議機關として府縣、市参事會があります。

市町村に於てはこの理事決議兩機關とも公選ですが、府縣に於ては決議機關だけが公選で、理事機關である知事は政府が任命してゐます。知事だけでなく、其補助機關である内務部長、警察部長、書記官等も全部政府が任命してゐます。從つてそれ等は全部官吏で内閣の異る度毎にすげ替をされるのです。殊に知事はそれが甚だしく浮草稼業といはれる譯です。尤も府縣にも知事が任命する吏員といふものもあります。

それに府縣會そのものの權限も市町村會に比較して遙に狹いのです。例へば知事が提出した豫算案を府縣會が削除した場合、知事は自己の意見によつて原案の執行が出來るのです。――勿論其場合は内務大臣の指揮を仰ぐのですがそこでこれ等に對して知事の公選、府縣自治權の擴張が主張されてゐる譯です。』

『知事公選といへば、此頃は市町村長公選といふ事が新聞に出てゐますね。あれはどういふのですか』

『市町村長は現在は市町村會で選擧されてゐるのです。つま

り直接選擧でなく、間接選擧になつてゐます。所がこれでは市町村長は議員の鼻息ばかりをうかがふ結果になり、政黨的な弊害を生ずるといふので、市町村會議員と同樣に直接公民から選擧するやうにしやうといふのです。まだ確定してはゐないやうですが、決定されゝば婦人公民權の改正案に追加して次の議會に提出される事になるでせう。』

## 市町村會と府縣會の相違

『市町村會と府縣會との間にはどんな相違がありますか。』

『市町村會議員の選擧權、被選擧權は現在では二十五歳以上の男子で其市町村に二年以來住んでゐる公民に與へられてゐること、其の市町村公民にはその府縣の府縣會議員の選擧權及被選擧權が與へられてゐることは、いつも申上げてゐる通りですが、さうして選擧された議員によつて組織されてゐる市町村會と府縣會とでは大分違ひます。

府縣會は通常會は年一回、三十日以內と決定され、大てい十二月に開かれます。この點は衆議院と少々似てゐます。それから大ていの府縣は市部郡部とに別れて協議する事が多いので、議長の外に市部會議長、郡部會議長があります。』

『町村會の方は？』

『市町村會は開期が一定せず、必要の時に開かれます。開會時間も色々で東京市は午後四時から九時迄と規定されて居ます。』

『府縣會、市町村會で協議する事項はどんな事でせうか』

『市町村會及府縣會の職務權限は、市制町村制府縣制の中で規定されてゐますが、大體似てゐます。

一、市町村（府縣）條令及規則の制定及改廢

二、歲入出豫算及決算

三、使用料、手數料、市町村稅（府縣稅）の賦課徵收

四、不動産の處分取得管理等

が主なることですが、右の外市町村會には訴願訴訟和解に關することと並に市町村の書類を檢閲したり檢査したりすることが出來ます。この點で府縣會の方が權限が狹いことが分りませう。府縣會の方は尙前に述べたやうに決議しても知事に引繰返される事もあります』

## 府縣、市町村政治の內容

『市町村會、府縣會の權限は分りましたが、府縣、市町村の實際してゐる仕事はどんな事ですか、その點がはつきりしないのです』

『國の政治と府縣及市町村即地方自治體の政治との間には、

明な區別がありますが、府縣及市町村の政治は大體似てゐます。

土木、衛生、教育、社會事業、勸業は兩方の主なる仕事ですが府縣にはこの外に警察事務があります。市町村には電氣、水道、ガス、墓地、農業倉庫等公共の利益となるべき事業が附加されてゐます。』

『教育、社會事業等は府縣と市町村とでどういふ風に分れてゐますか。』

『一つの市町村內だけに限られた教育社會事業は、その市町村でしますが、他の市町村と關係のある事柄は大てい府縣でするやうになつてゐます。例へば教育についていへば府縣に於ては師範學校、中學校、女學校、公立大學、專門學校を經營してゐますが、市町村は小學校、高等小學校、補習學校、幼稚園などをするといふやうに、分業になつてゐます。

社會事業の方は、府縣よりも市町村が主となつてゐます殊に大都市では社會事業は重要な部門を占めてゐます。東京府と市との例についていへば、東京府では不良住宅、地區改善、兒童保護、職業紹介所位で昭和五年に三十六萬圓位しか使つてゐませんが、東京市の方は、託兒所、産院、乳兒院、兒童遊園地、職業紹介所、授産場、公設質屋、公衆食堂、隣保事業、養育院、市民館等々で、昭和四年には二百四十萬圓使つてゐます。』

『土木、衛生の方も序に聞かせて下さい』

『土木も市町村はその管內だけの道路、橋、下水、建築が主ですが、府縣になると府縣內を流れてゐる川の治水堤防、改修、府縣道の改修、橋、港灣に關することが主となつてゐます。衛生も大體同樣で、兩方共病院、傳染病結核の豫防を行つてゐますが、市町村ではそれ等の外に塵芥屎尿の處理が含まれてゐます』

## 自治體でする國の政務

『國の政治と地方自治體の政治との區別も具體的に話して下さいませんか』

『國の政務を分けると大體

外務行政（外國との關係）
內務行政（警察、戸籍、敎育、勸業、衛生、土木、社會事業等）
軍務行政（徵兵等）
司法行政（裁判所、監獄等）
財務行政（租稅の徵收、國債等）

の五つになります。

內務の敎育、勸業、衛生、土木、社會事業は國と各地方

團體とがそれ〳〵行つて居りますが、同じ内務でも警察戸籍は純粹な國の事務とされてゐます。財務司法軍務外交は何れも國家だけの仕事とされてゐますが、この内司法と外交を除く他の財務、軍務、内務の警察戸籍は其の一部を地方自治團體に委任されてゐます。尤も地方自治體といつても府縣に委任されてゐるものと、市町村に委任されてゐるものとあります。警察は府縣に委任されてありますが戸籍國税の徴收、徴兵の事務は市町村に委任されてゐます。』

『消防は一體どこの管轄ですか』

『警察です。縣知事が消防組の組織を命令し、幹部は警察部長が任命し、監督は警察署長がすることになつてゐます。市町村は費用を負擔させられるだけで何にも關係がないのです。傳染病豫防、種痘、風紀、道路等の取締、建築の取締、代書人の許可等も警察の管轄です。』

『それでは二業地（料理屋、藝妓屋）や遊廓の許可取締りも警察ですね。』

『さうです。許可は縣知事の權限です。府縣會はこれに對して何の權限もありませんが、知事へ建議は出來ます。廢娼聯盟が今してゐる運動は府縣會に於て知事へ公娼廢止の建議を可決せしむるといふ手段をとつてゐるのです』

『では可決になつたとて知事にその意志がなければ何にもなりませんね』

『さうです。直接の効果は何にもありません。たゞ府縣會で今一歩進めるのは、府縣の收入の中に遊廓から賦金といふのをとつてゐますから、これを豫算から削るといふことは出來ます。賦金の事は後で申しませう。』

『府縣も市町村も自治體といつても、その權限は極めて狹いのですね。』

『事實をしらべて見ると全く自治體といつても、體裁だけといふ位ですね。それに前に申上げた國の委任事務が頗る多く、田舍の町村役場では半分以上も國の事を――しかも町村の費用でしてゐるといふ狀態です。』

## 府縣税と市町村税

『府縣の收入はどこから來るのですか。』

『地租、營業收益税、所得税等の國税の附加税と府縣の特別税――その中には家屋税、營業税、雜種税――とが主なるものです。雜種税の中には變つたものがあります。東京の例でいふと車税、犬税、遊藝師匠税、相撲税、藝妓税、興行税、觀覽税といつたものがあります。前に申上げた遊廓から收める賦金といふのは不淨な金だからといふので税の

中には入れないで雜收入の中に入れてあります。これは東京の市部では娼妓からでなく樓主からその建物の價格に對してとつてゐるのですが、郡部では娼妓からとつてゐる所もあります。それが全部で十三萬圓程あります。」

『市町村は府縣と違ひますか。』

『附加税と特別税とによつてゐる事は同樣ですが、附加税の附加税といふのはとれないことになつてゐます。それで國税に對する附加税と、府縣の特別税の附加税と、今一つ市町村の特別税によつてゐます。市町村の特別税にも色々變つたのがあります。東京市では、遊興税、金庫税、商品切手税などゝいふものがあります。』

『色々ありがたう御座いました。これで府縣、市町村の大體がわかりました。これでみると府縣と市町村は殆ど同樣ですね。府縣は婦人と關係がうすい所でなく、土木、敎育、衞生、社會事業等についてみても、二業地の事から考へても非常に密接な關係にありますね。それに府縣の方が六ケ敷しい所か寧ろ簡單ですね。これで一層府縣をも含む完全公民權の要求を切實に感じます。』

徳富蘇峰先生の

## 『時代と女性』

吉屋信子

此書の表裝は、蘇峰大人恐らく一世一代の傑作、木目模樣の絹表紙に、春の金文字、卷中悉く女性に就いて語られ盡すところ、さながら白髮童顏の德富翁が赤ネクタイを結んで、婦人問題を論ずる姿かと思はれる。

老いてます〳〵好色的に『女』を漁る不良老人輩は、我が日の本に濱の眞砂の數多くとも、老いてます〳〵婦人問題に力瘤を入れ、女性の自發向上を說かるゝ人物は、牡蠣フライから眞珠を見つけ出さうとするよりも難かしい世の中に、此の著者に依りて、此の著書の出でしは、婦人に取りて力强く、賴もしい應援旗の一流である。

著者の女性尊重主義者たるは決して付け燒刄でも、物眞似でもない。著者自ら語らるゝ如く、明治二十年代、早くも婦人問題に筆を染められたなどゝは、其の當時の善き意味の偉大なモダンボーイであられたと見える。

此書の中に、其の四十年前の論說も收められて居るのを讀むと『婦人と職業』の一篇の如き、そのまゝの内容で一寸題でも『職業婦人論』とでも代へて、今頃の婦人雜誌に寄稿されても、さほど古色を帶びて居ないと思はれる程である。それほど日本の婦人問題は、未だに宙に迷つてゐるのであらうか、或は四十年前の婦人問題の論說が今も古からぬほど、日本社會は女性を認識するに吝なる男性が多い故であらうか？と、此の本を讀んでしみじみ考へさせられると共にさてさて德富猪一郎と申すお爺さんは矢張り偉らい男だと、頭が下つた。

卷中、『婦女禁賣の說』として、公娼廢止を切に說かれ、附するに『日本賣淫史略說』がある。これ近世日本國民史の筆者にして始めて得られるもの。近頃流行のエロ的文献などゝ一視し給ふ事なかれ。又書中に婦人參政權を論じられ、英國政府が遂に參政權を與へし道程を說かれて『しかし男は負け惜しみが强いてから、男子は二十一歲、女子は三十歲以上とした云々』と、美事にどうやら日英共通らしき、男性心理を喝破せられたあたり、まさに男子讀む可からず。處女大いに讀む可し矣。先頃婦人公民權をさへ握りつぶせる我國の上院のお殿樣方に、著者が此書を贈られて、一場の御訓戒ありてはいかゞ。（東京市京橋區銀座西八丁目民友社發行。定價一圓五十錢。送料八錢。）

# 樞密院の慘敗と政友會の皮算用

I・V・W

□

案の定、政府は、樞密院で散々油をしぼられた。然し濱口さんの腰は、減俸問題の時とは反對に頗る強く、若し樞密院が否決すれば反對上奏をすることに腹をきめ、敢然と戰つた。

其の結果は、とう〳〵あれ程險惡だといはれた樞府のお天氣がからりと晴れて無條件の可決となつてしまつた。

ロンドン條約の趣旨に贊成し、樞府の横車を憤慨してゐた筆者としては、此の結果を世界平和のため、又日本憲政のために喜ぶものであるが、こゝにあはれを止めたのは、大政友會であつた。

□

政友會は、特別議會以來、ロンドン條約に對し、兎角難癖をつけてゐたが、愈々樞密院の問題となるや、軍閥、樞密院と蔭で氣脈を通じてはゐても、表面では口を緘して觸れず、經濟調査に主力を注いでゐるかに見せてゐた。

反對黨として、この大問題に對する態度を明瞭に發表し得なかつたのは、公黨として甚だ了解の出來ない事だが、然し一方ロンドン條約以上に重大な經濟問題失業問題で爭はんとしてゐたのは時宜に適したものと思はれた。

所が樞府の形勢が惡化して條約の否決乃至は審査不能が傳へられるや、政友會は政權の來る間近しといふわけで、にはかにどよめき初め、椅子の割宛ては勿論十六日の臨時大會に於て、犬養總裁自ら堂々と樞府の態度を是認し、これを聲援するが如き態度をとつた。が思はざりきその翌十七日樞府は見事な宙返りをやつてしまつた。正に政友會は背負投げを喰つた形で引込みがつかなくなつてしまつた。

□

政友會中の少壯派に屬する一代議士此間の事情を筆者に語つて曰く

『犬養さんはほんとうに氣の毒でしたよ犬養さんは初めからロンドン條約は樞密院で可決されると信じてゐられた。又一度調印した以上は國際信義の上から批准すべきものとの信念も持つてゐられた、然し黨の態度が決定すれば自分の意志に反しても黨の意見を公表することも出來る人です。それで十六日の大會のやうな事になつたのでした。實際樞府があんなに見事に宙返りをしやうとは黨の幹部も豫想してゐなかつ

たらしいです。平沼副議長と鈴木喜三郎氏とは非常な親密な間柄ですし、伊東委員長もどちらかといへば政友會系の人ですがな。

ロンドン條約に對しても僕等は、反對ならば反對でもいゝから、早く明瞭に補充計劃についてはどう、減税についてはどうと決定して發表すべきだと主張したのですが仲々きまらず、やつと入會前日になつて決定したやうな譯です。

老人や、幹部連は別として、せめて若いものだけでも意見をまとめてどしどし發表し、幹部をリードすると同時に政友會にもこういふ意見があるといふ事を社會に知らしめることが出來るといゝですがな。

民政黨の方は恩給法改正だの減俸だの年齢低下だのと次々に少壯代議士の會合をしては發表してゐますね。仲々うまいと感心させられます。政友會は傳統的な親分子分の關係が濃厚なため、若いものだけの結束さへ出來ないのです。』

□

伊東巳代治氏が政友系だといふのは、こういふ譯である。

伊東伯は故伊藤博文公と非常な親密な間柄で、伊藤公の第一次內閣では總理大臣秘書官となり、伊藤公が樞密院議長となるや、その書記官長に拔擢され、更に第二次伊藤內閣では、內閣書記官長となり、第三次伊藤內閣では農商務大臣として入閣してゐる。

さうして伊藤公が自由黨を基礎として政友會を創立した時には公の片腕としてその創立を援け宣言綱領を起草したといはれてゐる。然し何故か伊東伯自身は政友會に入黨せず明治三十二年山縣內閣から推薦されて樞密顧問官になり、七十四歳の今日迄三十一年間、議長にも副議長にもならずに今日にいたつてゐる。

尚今一つの關係は、陸軍大尉をしてゐる。令息の夫人は、今疑獄事件で公判廷に立つてゐる山梨半造大將の令孃である。山梨氏は人も知る如く前政友內閣の朝鮮總督で、令孃の結婚も田中總裁が媒酌をしてゐる。

平沼副議長と政友會長老鈴木喜三郎氏との關係は、大學時代から司法官生活を通じての親友で、極めて親密の間柄にあるとの事である。

# 女子中等教育改善案と外國語

女子英學塾々長　星野愛子

◇

今回發表された女子中等教育改善案によると、外國語は基本科目から除かれて居る。これは即ち左の事を意味するものではなからうか。

一、增課科目の取捨選擇は土地の情況、學校の性質などにより、學校長の自由裁量に一任されるといふのであるから、ある女學校に於ては外國語は全く敎授されない事となる。

二、然し他方、多數の女子中等學校に於ては生徒の能力、趣味、及び將來の志望等に應じ、適當に增課科目を選擇して修めしむるといふのであるから、上級學校に進まんとするもの、又は能力趣味に於て校長が適當と認めたる者は

## スクラップ

### 婦人公民權案

三宅やす子

來議會に提出さるべき婦人公民權案について、一般に相當の注意が拂はれて居るのは、至當である。既に、制限された婦人公民權「案」が案の通過に當つて、どんな取扱を受けるか、さだめて「婦人」なるものに對して何十年一日の如くに繰返された「婦人の務」「家庭の任務」「男女才能の相違」「婦人の政治的發達」等々の言葉をあやつつて過去の敎育を受けた政界の紳士？たちによつて、御叮嚀な論議を受けることであらう女性といへば、ヒステリーの奥方と小間使とだけを標準において、偉いところが待合の女將といふ印象でいまだに女子と小人は養ひ難しと考へて居る殿樣がたを合點させることも、凡そ現代の急テムポと逆比例することであらう。

×

兎も角、何が故の制限か、女性にとつては甚だ有難くない限定をして、それが與へられるとしても其機會に、女性の油斷が、少しでも出てはならない、僅かばかりのことに隨喜の涙を流してはならない、既に一部の婦人たちの間には先まはりをして喜ん

外國語を修得する事が出來る。が、其他の者は出來ないといふ事になる。

これを從來の方針と比較して見ると次の樣な事が云へると思ふ。

一、外國語を學ぶ興味もなく、餘裕もなく、又將來に於て何等その必要も有しない人達が、一週間に三時間づゝ、四年又は五年に亘つて多大の努力と時間とを其修得のために費して、結局何の得るところもないといふ、あらゆる意味に於ての大きい浪費が今回の改正案で除かれる事となる。

二、又他方に於ては、これと反對に外國語に對する興味もあり能力もある學生は、從來よりもよりよき教師について、より多い時間數を費しこれをよりよい條件の下に修得する事が出來る樣になるといふわけである。現在の樣に高等女學校卒業者が、上級の學校に進まんとする時、外國語其他の課に於て一年或ひは二年を入學準備に要するといふ樣な事は、甚だよろしくない事で、此改善案が其不合理を避けんとして居る事は、誠に結構な事だと思ふ。

◇

右に述べた事は本改善案の長所であるが、次の樣な點で幾分不安に思はれるところがないでもない。

即ち、餘程經濟的に豊な學校でない限り、學生の趣味、能力、將來の志望等に適應するコースを二つ又は三つ以上置く事は事實上非常に困難な事ではないかと思ふ。假に大多數の女學校が二つのコースを設け得るものとすると、校長が能力趣味、將來の志望等に鑑みて外國語を修得するに適當なりと認めたるものだけがそれを修める事が出來、其他のものは、入學の初めから卒業まで、少しも外國語

---

で居る人たちもあるようだが、これまでの凡ての過程を計算に入れて、女性の立場から、さうお人よしに喜べるものではない。

×

たとへ男子の婦人に對する指摘が「今日の婦人」にはあてはまらない手前勝手な立脚點に出發するものであるにせよ、男性の都合のいゝように訓練された大多數の「昨日の婦人」が存在する以上、理論上は正しく時代錯誤な男女差別的實際論も、當分横行することを、少くとも袖手傍觀しなければならない「場合」がある。

たとへば、いつも眞向からかざされるところの、女性の家庭的任務について云つても、家庭が男性のための家庭で、女性が男性を慰めるための存在であると考へて居るのが、婦人自身の中にすら、大多數あるのだから、この出發點を確實に訂正しなければ、凡ての事が水掛論に終つてしまふ。

「一家の整理さへ滿足になし得ないものが、何故の婦選ぞ」實行に當つての一大障害として放たれる暴言は、女性の方からも同樣に返してゆける。

「一家の整理さへなし得ない男子が、何を婦人に望み得るか」と。

家庭は男のためであり、女のためであると同格の場所だ。家庭は男子の慰安場所であると共に、女性の慰安場所だ。求めて、女性の勞苦の場所とすることがあらうか。共に樂しむ樂園である。

を學ばないでしまふ事になる。此點を私は遺憾に思ふのである。女學校に入學する少女達自身が外國語修得の要、不要又は興味の有無等を始めから解らふ筈もなく、校長又は父兄にしてもそれを其少女のために決める事もむづかしいと思ふ。だから少なくとも最初の二年だけは、從來の通り外國語を必須科として、全部の生徒に學ばせ、三年以上は確然と其選擇を定めるといふ事に出來ないものだらふか。そして一週僅かに三時間の授業であつても又それが僅かに一二年の短日月であつても教授法を改善する事によつて、充分能率を上げて、幾分役立たせ得る程度のものを修得せしめる事も出來ると思ふ。たとへ、上級學校には入學せず、普通の家庭の主婦として世に立つ者でも、今日の時勢に於ては、少なくとも、ローマ字の自由な讀み書き位出來なくては、實際問題として困るのではなからふか。

◇

もう一つ懸念される事は、學校長の自由裁量に全部が一任されるといふ事である。これは校長の自由の範圍が擴大されるといふ事で、一方非常に結構な事であるので、自分としては大贊成なのであるが、地方の校長方の中には、外國語に對して偏見を持たれる方もあり、又此改善案の意の存するところを誤解されて、英語科全廢の擧に出ずるやも知れぬとの杞憂を懷かざるを得ない。

しかし要するに、此改善案が可決されたとしても英語科が俄かに振はなくなつたり、英語教師が大々的に失業する様な事は時勢が許さないだらうと思ふ。

（編者附記）かねて文部省内に委員會を設けて審議中であつた女子中等教育改善案がこの程出來上り、近く文政審議會にかけられた上で、來年度から實施される事になりました。その敎科目が次の樣に改正されたゝめ、起つた諸問題中のこれは大きな一つで

---

×

樂しむといふのは勿論、逸安の謂でないそこには勤勞の樂しみが勿論大部分にあり得る。けれども現在では女性は、家庭を勤勞の樂しみ場所として居るよりも、より多く勞苦の場所として肯定し、男性に於ては勤勞の樂しみ場所でなく、安逸のむさぼりどころとして居るのである。さうして繰返されたのが「一家の整理」

それは男子が投げちらした物品を片づけることだ。子供が投げちらした玩具の始末をすることだ。否來客がよごして行つた酒盃の跡始末をすることでしかない。

×

下らない勞役から女性は解放されていゝ消極的な「勞苦」を・もつと積極的な「勤勞」にまでひきあげなければならない。

生活のうちの極く些細な部分である、飲食の用意のために費す時間と衣服の洗濯並に家庭内の掃除が、一家の整理といふけおどしの名で呼ばれる時代は、もう過去つて居る。

とすれば、何のために、婦人を「家屋」の中だけにとぢこめて、男子自身が脂下つて居られようか、男女の區別直ちに撤廢して男も女も、家屋を慰安所とすべきことである。そこではじめて、男性と女性のそれぞれに行くべきみちがはつきり判つて來る。

×

女の働くといふ意味が、男性に媚を賣つ

す。

イ、基本科目、修身公民、國語、歴史、地理、數學、家事裁縫、音樂、敎育、體操、理科、圖畫

ロ、増課科目　國語、漢文　外國語、數學、生物、化學及鑛物、物理、圖畫、家事裁縫・音樂・體操、實業・手藝又は手工、圖畫

# 最近公民敎育の一躍進

河崎なつ

◇

「婦人の公民敎育必迫す」と私は本誌前號に說いたのでありましたが、實際、今政治に關心するほどの人は皆ここにその視聽を集めて居りますので、とかく天下に後れて動きがちな文部省も最早ゐたたまれず、緊縮政策の中から、こればかりはと、今度五十萬の豫算を計上して、來年度から政治敎育に大に馬力をかけることに決定した由。で、これが實施方法は選擧革正審議委員會で協議中。先般來諸新聞紙の報ずるところを綜合するとその具體案は左のやうである。

1、學校敎育方面では

(a)中等學校では、從來の法制經濟科を廢して公民科を必須料とする。

ことに高等女學校では四年生と五年生とに基本學科として毎週各一時間宛公民

て得る現今の職業分野の中にあるのでないことが、わかつて來る筈だと思ふ。婦選もさうなつてはじめて効果がある。

（時事婦人界時評より）

# ブルジョア的公民權を排す

神近市子

一

民政黨内閣が、婦人に公民權を與へる意志があることが明かとなつて來た昨今、ブルジョア婦人團體の間で、勢力爭ひから盛んに分裂が行はれてゐる樣子である、獲物が遠くにあつて、何人にもその形がハッキリつかめなかつた間はさうでもなかつたものゝ愈々手が屆くところに來て見ると何人もそれを他人の手に渡すに忍びず、さてこそ今日の如くに分裂を始めたのであらう。

二

プロレタリヤ婦人團體が、婦人參政權乃至は婦人公民權の獲得運動に、之等のブルジョア婦人團體に協力したことがあつたことは事實である。が、プロレタリヤ婦人は參政權乃至は公民權の獲得については、これらの婦人達とは全く異なる角度から求めてきた。即ちブルジョア婦人乃至は小ブルジョア婦人が、それを婦人の權利の最後的目標としてこれを求めてゐるのに對して、

科を授けます。去る九月六日の新聞に發表せられた女子中等學校制度改正委員會案の修身及公民科として一年(二時間)二年(二)三年(二)四年(二)五年(二)は一年(二)二年(一)三年(一)四年(二)五年(二)の誤りで、四年(二)五年(二)二時間は修身一時間、公民科一時間、といふ割合になつて、即ち公民科は高女の四年と五年とに各一時間宛學習することになるのです。從前の隨意科目として法制經濟科を最高學年に一時間の配當であつたのに比べて、これは一躍進であります。

(b)小學校高等科には必須料として公民科を課します。從來は皆無であつたのです。

(c)實業補習學校は從前のとほりで、公民科二―三時間です。

(d)尋常小學校は、いつも言ふ通り公民教育的教材は國語讀本と修身書に各二課あるきりでしたが、今度は多分に此の方面の材料を盛るのだらうです。どの程度なのか、いまは判明しません。我國小學校生徒は一千萬人ですが、大體百五十萬人は實業補習學校で公民科を學習し、又中等學校で百萬人が公民教育を受けるとしても、小學校教育だけで終る者は、七百五十萬人もあるのですから、どうしても小學校では機會ある毎に充分に公民教育をしておかないと、事實上國民の大多數は學校といふ所では、公民としての眼をしつかり開けて貰へず、社會に出て仕舞ふことになるのです。從つてまた一方には、社會教育機關の手で、此の澤山なむしろ大部分の公民教育の落伍者を迎へ取らねばなりません。

---

プロレタリヤ婦人はそれを婦人大衆の啓蒙、自覺への一つの過程と見更にそれによつて、自己の階級の政治的經濟的自由獲得の手段としてこれを歡迎して來た。

三

その意味で我々が婦人公民權を歡迎することには變りはない、しかし我々はそれと同時に、婦人に公民權を與へられるこの特殊の時期を、明かに批判しなくてはならない。

四

世界市場の行詰りに原因する空前の不景氣の襲來によつて、尖鋭化されて來た階級意識は、プロレタリヤ婦人の側に於いて感じられる如くに、ブルジョア婦人の側に於ても感じられてゐる。最近のブルジョア婦人の動きはこれらの婦人達が、自己の勢力下にある婦人團體を支配階級の指導の下に自己の屬する階級の防衛に役立てようと努めてゐることが明かに觀取できるのである。

五

かゝる意識をもつブルジョア婦人に與へられる公民權は、プロレタリヤ婦人にとつて武器となる前に、まづブルジョア階級の側に、より多く武器としての役割を勸めることになる。そして政府が婦人に公民權乃至は參政權を與へるに當つては、無論その見透しの上であつて、年齡、財産、居住等々の制限あるのは又その故である。

2、社會教育方面では

已に社會にあつて、現に近日公民權附與の資格ある婦人は概略一千三百萬人もありますが、これ等の人には、早速公民としての關心を喚び起さねばなりませんので、社會教育方面では左の諸案が講じられるのださうです。

(a)從來の成人教育講座の婦人講座中へは、普選以來の男子講座と同樣、政治教育に關する學科を多く採り入れられます。又

(b)成人教育指導者の講習

(c)巡回文庫の計畫

これ等はどの程度まで實現せられるかは全く觀物でありますが、ともかくもこゝまで當局が動き出したことは多少泥縄的の觀がないでもありませんが、また漸く必迫せる時勢を看取せられます。

六

これらの婦人議員が世に現れることには何等の意義もないブルジョア婦人議員は產兒制節母性保護の法案に反對し、凡てのプロレタリヤ保護の施設に必ず反對する、彼女達は(內心ではともかく)も階級の對立を認めず、從つて彼女達にとつては、この國は相當にデモクラチックであり、決して多くの變革を必要とはしないからである。

七

婦人公民權も、今日にあつては我々の權利の擴張ではなく、完全なブルジョア的僞瞞の一つに過ぎない。

(讀賣婦人評論より)

## 海外だより

### ▽印度問題と婦人

英國にとつて重大な政治上の問題の一つは印度の獨立運動であります(それは婦人義勇軍の參加によつて一層根強いもの力づよいものとなつたのです、英國では種々と考へた結果、やがてこの印度問題に關して兩國の代表者が集り圓卓會議を開くことになつてゐるのは皆さん御承知でありませう。この圓卓會議に英國及び印度の婦人が參加することは印度問題の將來を決する上に重要な意義あるものとして、英國の婦人團體が聯合で首相に請願書を提出しました。

婦人團體の主張によるとサイモン委員會は、印度に於ける婦人の運動は進歩の鍵であると報告してゐる程であつて、實際英國及び印度の婦人達が同會議に出席することによつて、兩國の現在の暗黑な難局が打開されるであらうといふのです。

この請願をした各婦人團體とその代表者を擧げてみると、わが婦選同盟が加盟してゐるところの、國際婦人參政權及び同等市民權協會(コルベット・アシュビー夫人)、女教員全國聯盟(シビル・エム・ブルス女史)聖ヨへネ社會政治協會(シー・エム・ゴルドン女史)ザ・シキスポイントグルウプ(ベティー・アーチデール女史)婦人國際聯盟(キャスリン・ディー・コートニー女史)婦人自由聯盟(エメリン・ペシック・ローレンス女史)全國婦人自由聯盟(マルグリット・ディクシー女史)その他であります。實際、女性の潜勢力を無視して印度問題の解決は期し難いと思はれます。

### ▽失業婦人を救へ

呪ふべき不景氣風は世界中を吹きまくつてゐます。我國の失業者六十萬と稱されてゐる折柄、英國では登錄されてゐる失業者だけでも二百萬。そこで英國政府は失業救濟の意味で道路工事をやる、植林をやる。設けられてゐる失業補助委員會は可なりに頭を惱ましてはゐるやらでもなか〳〵思はしい成績もあがらない。而も、二百萬のうち最近の調査によると五十萬は失業婦人です。而も政府は、男子第一主義で、男子の失業者群のためにもしも何等かの善後策が樹てられたならば勿論婦人の失業救濟を行ふべしといふのです。そこで、との政府の冷淡不徹底な態度に、英國の婦人達が何で默つて居られませう。婦人團體は結束して、この問題の解決を計るべく　十一月十三日にはウエストミンスターのキャクストンホールで大會を開き、如何にしてこの難問題を解決すべきかを協議し、大會決議を以て政府當局に迫り、一般失業問題と共に婦人の失業問題が如何に重大な社會的人道的な意味をもつてゐるかを警告すると共に、夜は大演說會を開いて輿論を喚起することになつてゐます。

# 汎太平洋婦人協會設立に就て

定方龜代

暑中見舞を皆様からいたゞき初めた頃その御返事もしないで、私達はなつかしい母國をあとに、太平洋を半ば横ぎつて八月七日ハワイに着きました。さすがはハワイだけあつて暑中とは思へない程の涼しい風がたえま無く吹いてゐるので、太陽の光線は傘や帽子無しで日光直射を耐へ得られない程强烈であつても、日蔭は心持よき涼味があふれ、此世かと疑ふばかりの美しい風景に包まれつゝ、私共は八月九日から廿三日まで待ちのぞんでゐた汎太平洋婦人會議に列席致しました

會議中の事を詳細に述べれば此拙ない筆では述べつくせ無い程いろ〳〵の事が澤山ありましたけれども、こゝには一寸汎太平洋婦人協會と云ふものが生れ出た生みの苦しみを述べさして頂きませう。何でも新しい生命を造り出す事は事業に於ても技術に於ても醫學に於てもむつかしい事でありますが、此會議は思ひの外安産にて生れ出たと云つてもあながち誤謬ではないでせう。

今日各國で母の敎育とか妊婦の衞生とかを日頃から敎へて母子共に健全である様にはかつて居りますが、それはたしかに第一回代表者がその良き指導と準備をして下さつたと思ひます。その爲私共は幸ひ、非常に多忙な會議を致しましたけれども、國際的平和なる共同を持つて、此婦人協會なるものが、繼續する様に一つの獨立した組織のもとに立つ事になりました。

いよ〳〵此協會が設立致します前に各國が、果して婦人の汎太平洋會議が各國の爲に有益であるかどうか、と云ふ問題に對して各々その意見を述べました。そしてその結果、婦人は男子より異つた本分と天才を持つてゐるのであつて、國際的協議や各國を世界的團體として婦人が助ける事、などによつて、男子が考へない方面や又男子に出來ない點などを婦人が完成して、男子の仕事と共にその特徴を相和して行く事が出來るのであるから此様な會議は國際的に大いに必要である事を皆が認め、萬場一致して此會が繼續される事に可決いたしました。

日本は其の時意見を他の國よりも早く聞かれたので自由に其意見をはく事が出來ました。そして二年間も此會の爲にいろ〳〵と御盡力なされたオーストラリヤのドクトル、スウイートは無論の事、メキシコもニユジーランドも米國も皆聲をそろへて贊成してくれました。此時日本は二年ごとに會議を開く事はあまり早すぎ

ると云ふ事を第一回代表者の意見と同意して、第二回代表者も會場で發表した結果、日本が望む樣に、來る會議は三年後に開かれる事になり、會の規則としてはその期間は二年よりも短かくせぬ事、たゞし五年よりも長くせざる事と定められました。此の Pan Pacific Women's Association が設立されてから名譽會長ミセス、スアンジー、會長ドクトル、スウイートと定められ、副會長は會則の如く前會長が第一副會長ミセス・リーブと成り、第二副會長には支那のドクトル、テイング、書記ミス、サタルス、ウエイト、會計エドマンソンときまり、プログラムの委員にはガントレット女史が推薦され、辻女史も日本の國際聯絡婦人委員會委員長として日本の代表議員の一人として選拔されました。第一回の役員に日本から誰も選擧されなかつた事を、ハワイに居られる我同邦人の方々が國を思ふ心から、その名譽職に就かなかつた事を非常に殘念に思つてゐて下さる樣ですがそれをもう一歩大きく考へてみる時、役員にならずとも會の爲にずいぶん有力な働が出來るのでありますから、御心配にならない事を私は希望致します。世界の正道を踏み、眞心こめて此婦人協會に盡す時にはたゞの一員でも全會員を動かすだけの仕事は決して出來ない事は無いと思ひます。今日本が役員になつてその名譽を握つても、日本の婦人は皆、著名な人になればなるほど個人々々の持てる專門の仕事に忙しく、又その上、活動してゐられる婦人は日本國內に於てしなければならない仕事が澤山あるので、婦人會議の爲に多くの時間をさゝげて働き得る人はたしかにあつても、それを指命する任にあたるのはずいぶんむつかしい事なのであります。

支那の代表者は選擧せられましたが、共職務を受取る受取らないは個人の意志と境遇による事であります。オーストラリヤの樣に經濟的に豊かで老練な人が、他の事を心配せずに世界に奉仕するつもりで此會の爲に働く事が出來る境遇に居られるのは、誠に私共婦人として感謝すべきであります。しかしその樣な境遇にゐる婦人は世界でも稀であると思ひますハワイの婦人が選ばれてゐると云つてもそれはハワイ人で無くハワイに居る米國



**寫眞說明**

第二回汎太平洋婦人會議へ出席の日本代表者前列左より二人目が定方女史

人であります。
その適任者を選ぶ時に私共は經濟問題とその國の便誼と云ふ事と、會長の便利も考慮しながら選ばなければなりません私共は人種とか國家とか云ふ小さな意味を考へずに、たゞ汎太平洋婦人會議を助けると云ふ大きな意味で、國際的に婦人が協力した會の役員を選んだのであります。故にその大なる意味をよく御理解下さつて、日本人が役員になれなかつた事をゆるされる樣切望致します。

## 汎太平洋婦人會議政治部
## 議題及決議

乘杉幸子

第二回汎太平洋婦人會議政治部には我日本からは一人の代表をも出し得なかつた。從つて政治部の圓卓會議の詳細は報告書が出來上らなければ判らない。然しその報告書は約半ケ年も經なければ出版されないから、こゝには只圓卓會議に於ける議題並に決議を掲載することにする。

第二回會議政治部の正代表は二十名、副代表十名で內二十名はハワイ在住者であつた。太平洋沿岸諸國からとしては米本國から四名、支那一名、オーストラリヤ二名、ニユーヂーランド一名であつた。出席者中には米國のシヤトルの前女市長として有名なランデス夫人、ロンドンの軍縮會議に米國の婦人代表として出席したパーソンス夫人が混つてゐた。本會と深い關係のあるホノルヽのグリーン女史も正代表の一人として出席してゐた。

### 政治部圓卓會議

八月十二日(火曜日)九　時

議長　クリツスウエル夫人

議題說明者及報告者―ダーモン夫人、イエオ孃

議題　胎兒幼兒並に就學前の兒童の幸福を扱ふ立法の根本原則如何。
如何なる程度に法律は此の原則を成就せしや
此の根本原則は今日の要求を滿すや否や
新なる法律の必要如何に關して提言を乞ふ。
右に關し次ぎの諸問題をも考察され度し。
一、出產の早い登錄、二、產婆の登記、三、法律上の養子、四、母性手當金、五、私生兒、六、兒童扶養

八月十四日　木曜日)九　時

議長　ダアヴエイ博士

議題說明者及報告者―バアグストロム夫人クリツスウエル夫人、ダアヴエイ博士、ミイヤース孃、ムーア孃

議題　學生及青年男女の福利を計る法律の根本原則如何
如何なる程度に法律は此の原則を遂行せしや
此の原則は現在の要求を滿すや否や
新なる法律の必要に關しての提言如何
右に就て次の諸問題の考察を乞ふ。
一、敎育條令　二、保護法令　三、少年裁判所　四、智的缺陷　五、未成年者の結婚

八月十六日(土曜日)九　時

議長　クレエゲル夫人

議題說明者及報告者―ハイド夫人、ミヤーズ孃、ウイリヤム夫人、ハイド夫人、

議題　成人の福利を計る立法の根本原則如何
法律は如何なる程度に此の原則を成就せしか。
此の原則は今日の要求を滿すや否や
新法律の必要に關しての提言如何。右に關し次の諸問題を考察され度し。
一、保險　二、恩給(扶助料)　三、老人　四、家族關係に影響を及す婚姻法　五、既婚婦人の國籍

八月十九日(火曜日)

## 本部の日誌より

**八月廿七日（水）** 午前十時から出版委員會兒玉さんも歸つて、久しぶりに皆の顏が揃ひ大に『婦選』の擴張案が練られた午後は理事會で、閉所五時。この頃は理事會の時間が祭りとれるので、會務が進捗する。

**同　三十日（土）** 水曜に耳が痛くて早引した兒玉さんは、遂に中耳炎で寢込んだので今日の晦日は、休日中の小泉さんを臨時に引張り出し集金に歩かせる。思ふ樣にきれいに月が越せないが、とにかくこの月を終る。

**九月一日（月）** 震災の日だ、十一時五十八分、各自の机の前で默禱した。そして二時半に閉所。兒玉氏今日から出たが、宮川氏の子供が又々發熱の模樣なので、缺勤をすゝめる。今月は手不足でまだ校正が了らないのだが、それは森さんに出て貰ふ事にし打電。

**同　三日（水）** 宮川氏缺勤なので校正は金子氏が獨りで頑張る。まだ中々暑いので大變、でもいよ／＼今日で校了。

**同　四日（木）** 雜誌が出來るやうに電話が間違つて來たので、すつかり兵糧迄仕込んで夜通しでもやる勢が、虛傳でがつかり。話でも折からの夕立にしばらく坐り込んで話す。

**同　五日（金）** 宮川氏令孃入院。重態。

**同　六日（土）** 金澤の會友竹内氏來訪北陸婦選大會につき種々話す。同じく金澤の津川さんと勝本さんから、お菓子が一折屆く。うれしく／＼むしろ淚ぐましい。明日の中央委員會に持參一同で賞味しやうといふ事になる。

**同　七日（日）** けふの日曜は玉川べりの國領村にある女子青年會の憩ひの家迄遠出しての臨時中央委員會正に罐詰政策を踏襲である。缺席は病二、事二の好成績で、十時から夜の八時迄の間、休んだのは食事の前後三十分だけ。怖らく同盟創立以來の充實した會合だつた。いよ／＼月刊會報廢止、婦選の機關誌化。

**同　八日（月）** 昨日決定した事をそれ／＼實行に移すので忙しい。

午後職員會議、市川氏黑板を持ち出して金子、兒玉、小泉の三人の仕事の分擔表を作る。大に能率が上りさうに出來上る。

**同　九日（火）** 聯合婦人會例會、大橋、武田二氏出席。

**同　十日（水）** 北陸婦選大會の事で、金子氏の机上には、手紙や電報がまた重なり出した。關西方面も大分甘く運ぶ樣に、廣島支部からも大に活動したいといふ手紙。熊本支部組織も大分運ぶ調子である。秋だ、秋だ、大に鬪はう。

**同　十二日（金）** 定例の通り午後出版委員會。會報廢止について早速十月號からより機關誌らしくせねばならぬので種々協議。それに誌友會をする事になる。一同意氣昂然。

夜六時半よりの中央委員會は、急にふり出した烈しい夕立の爲に聊か出足を折られたが、でも雨をついて集るもの九名。賴もしい。

宮川氏の令孃の容態よほど險惡。

**同　十四日（日）** 日曜乍ら調査委員會が夜

---

議長　ムーア孃

議題説明者及報告者－ランデス夫人、パーソンス夫人、クリッスウエル夫人

議題　婦人參政權に關して

　政府に於ける婦人

　政黨に於ける婦人

　選擧制度

　八月二十一日（木曜日）

議長　ダアヴエイー博士

　最終の討論並びに決議

### 政治部決議

一、乳幼兒並に產婦の死亡率を低下せんが爲助產婦の實力充實をはかるべきこと

二、私生兒の法律上のハンディキャップをとり去るべきこと。

三、母親はその子供の保護後見にあたつて法律上父親と同等なる權利を有するものとして承認さるべきなり。

四、少年裁判所の貢獻大いなるにかんがみ我等はます／＼其の組織の擴張並に改良をはかり、且つ當局が適當なる婦人を少くとも顧問の資格に於いて各裁判所付きとして採用すべき事を要求す。

五、國籍は性の如何に依る差別待遇なくして決せらるべし。

六、婦人參政權實施の效果殊にその法律と成りてあらはれたる收穫を調査研究すべき事且つその調査研究にあたつて大學其の他の教育機關の援助を期する事。

事務所で開かれたが、折角雨中集つて下さつたのに、市川氏が、宮川さんのひとみさんが危篤で病院に駈けつける騒ぎに腰を折られておきの毒だつた。

同 十五日(月) 坂本理事、會計しらべに出所。午後市川、坂本、野間清治氏と會見寄附を受く。

夜市川氏宅に財務委員會及理事會、三理事、幹事、渡邊財務委員鳩首して今秋の運動資金の爲に凝議。

同 十六日(火) 今朝八時五十四分、宮川氏の令孃ひとみさん、遂に永眠、働らく母をもつた子の死は、更に痛ましい。金子氏駈けつけて、一夜の名殘を、今夜事務所で惜しむ事になる。午後二時から、婦選團體協議會があるので何かと多忙。協議會には、參政權協會、參政同盟同志會と四團體が出席したが共同委員會は作らぬ事となり、時々懇談會をする位に決つた。但し本會提出の全國町村會議が、公民權反對決議を行ふ事に對しての運動には、流石に同志會を除く三團體の共同が成立した。今に及んでの鬪爭力の散漫さは實際恥かしいが、仕方がない。

夕方六時、瞳さんの遺骸を迎へる。かつては母人に伴はれて、來なれたこの所にかうした姿で迎へられやうとは、出版委員會を中心として有志十人ほどに、東朝の竹中女史、柴田の優子さんなども集つて下さり小さい人への手向けゝしい、紅黄とり〴〵の花に埋もれた小さい柩の前に一夜が明された。

同 十七日(水) 早朝、ひとみさんの柩を火葬場に送り、事務所は舊の活動に戻る。雨が降り出して、逝つた小さい人の俤が皆の心にしきりに浮ぶ。ひとみさんは婦選で生れ、婦選で育つたやうな子だつたが、公民權さへ通らぬ前に三歳で散らうとは誰が思つた事ぞ。

同 十八日(木) 夜竹内茂代氏宅に中央委員一同招かれ、體力測定をして頂く。市川氏の肺活量三千四百、斷然衆を拔く、これなら聲の出し方さへ會得すれば、何萬の聽衆にも獅子吼出來ると、竹内氏心から悅んで下さる。誰も劣等の體の人はなく、皆それ〴〵なりに活動力を蓄へてゐる事を知り愉快を感じる終つて竹内氏の研究の蓄積である測定カード數千枚を拜見し、今度は皆で竹内氏の悅びを共にする。

同 十九日(金) すつかり秋冷。事務所のふとんも、もう出來上る許になつた。引こす〳〵といつてゐても中々好適の所も見當らず、又障子はりでもしなければならなさうだ。宮川さんもすぐ出られないし、しばらく森さんに事務所に出て貰ふ事となりふから出所。午後から出版委員會、打揃つて原稿をかく。二十二日に座談會をやるのでその準備をする。東京市の衛生課長が出席して貰へる事になつたので大喜だ。

同 二十日(土) 金子さん編輯に忙しい。他は會報の封筒かき。今日は最終の會報となるので中々大變だ。

熊本の山下氏の生徒さんが來訪。支部の準備も着々との由、市川氏秦野町婦人會より招かれて講演に赴く、今夜は一泊の筈。

夜三團體協議會が事務所で開かれ、金子氏出席。

七、土着民の福利は正しく且つ寛大なる法律に依つて增進さるべきなり、何共の法律は嚴格に勵行さるべき事。

八、陪審義務は男子有權者と同等なる條件を以つて婦人有權者に課せらるべきものとす。

九、市政の官職に有資格婦人採用の急務たるを認むる事。

十、國家間の紛爭は決して武力的解決の手段によらず、調停裁判仲裁々判の方法をもつて解決すべきこと。

十一、我々は既婚婦人に適應さるべき次の原則を確認す。

イ、婦人の國籍は單に、次の理由に依つて變更なし得ず。

1、結婚、2、結婚後夫の國籍變更。

ロ、婦人の國籍は婦人の同意なくして變更すべからず。

但し男子の國籍が男子の同意なくして變更さるゝ特殊なる場合は女子に於いもこの限にあらす。

ハ、婦人に二重國籍を持たしめず且つ無國籍者たらしめずといふが如き消極的政策は、世界各婦人團體の要求を滿足せしむるものにあらず。以上

## ◇全國町村長會への共同運動

### 第二回婦選團體協議會

今秋の運動については、協同戰線をしくや否の根本問題をも擧げて九月の第二回會合迄保留した婦選團體協議會は、愈々九月十六日、午後二時から、婦選獲得同盟本部に開催、日本キリスト敎婦人參政權協會(ガントレット久布白)婦人參政同盟(高木)婦人同志會(大濱)婦選獲得同盟(市川、森)の四團體代表出席協議したが、共同運動常設機關設置の獲得同盟案に對し婦人同志會はどこ迄も共同運動反對獨自運動固守の態度を持し時宜に應じて適當に共同運動を行ふ事日本キリスト敎婦人參政權協會及參政同盟又機關の常設には贊せず、遂に第五十九議會に對しての共同運動のための常設機關は成立をみなかつた。しかしこれでは目的の貫徹を期しがたいので毎月一回位懇談會を行ふ事に意見の一致を見るといふ成行であつた懇談會だけには同志會も參加することゝなつた。

次に、獲得同盟提出の全國町村長會への運動に對しては、同志會を除く二團體と聯合成立直ちに開始する事となつた。

### 全國町村長會への運動

全國町村長會といふのは、各府縣にある町村長會の全國的聯合體で、今から十年程前に組織され、目的は自治政の研究、自治權の擴張などで、年一回總會をやる他に、政務調査會なる機關が設けられてゐる。この會が最近臨時總會を開いて不景氣對策の爲、當局に迫つた事はまだ耳目に新であるが、この會は、本春の總會に於ても婦人公民權尙早の決議をしてゐる。

所で九月二十三日より開かれる同會政務調査會に於て、公民權案の阻止運動の具體的決議が行はれるやうな情報を逸早く入手した獲得同盟では、種々の材料をとゝのへて、各方面の婦人團體を糾合しやうと計劃したが、協議會が右の樣に了つたので、三團體だけで運動を起す事となつた。

即ち廿三日、三團體代表十數名が會場の赤坂三會堂に赴き、福澤會長に左の書面を手交、積極的に完全公民權案要求の態度を示し、

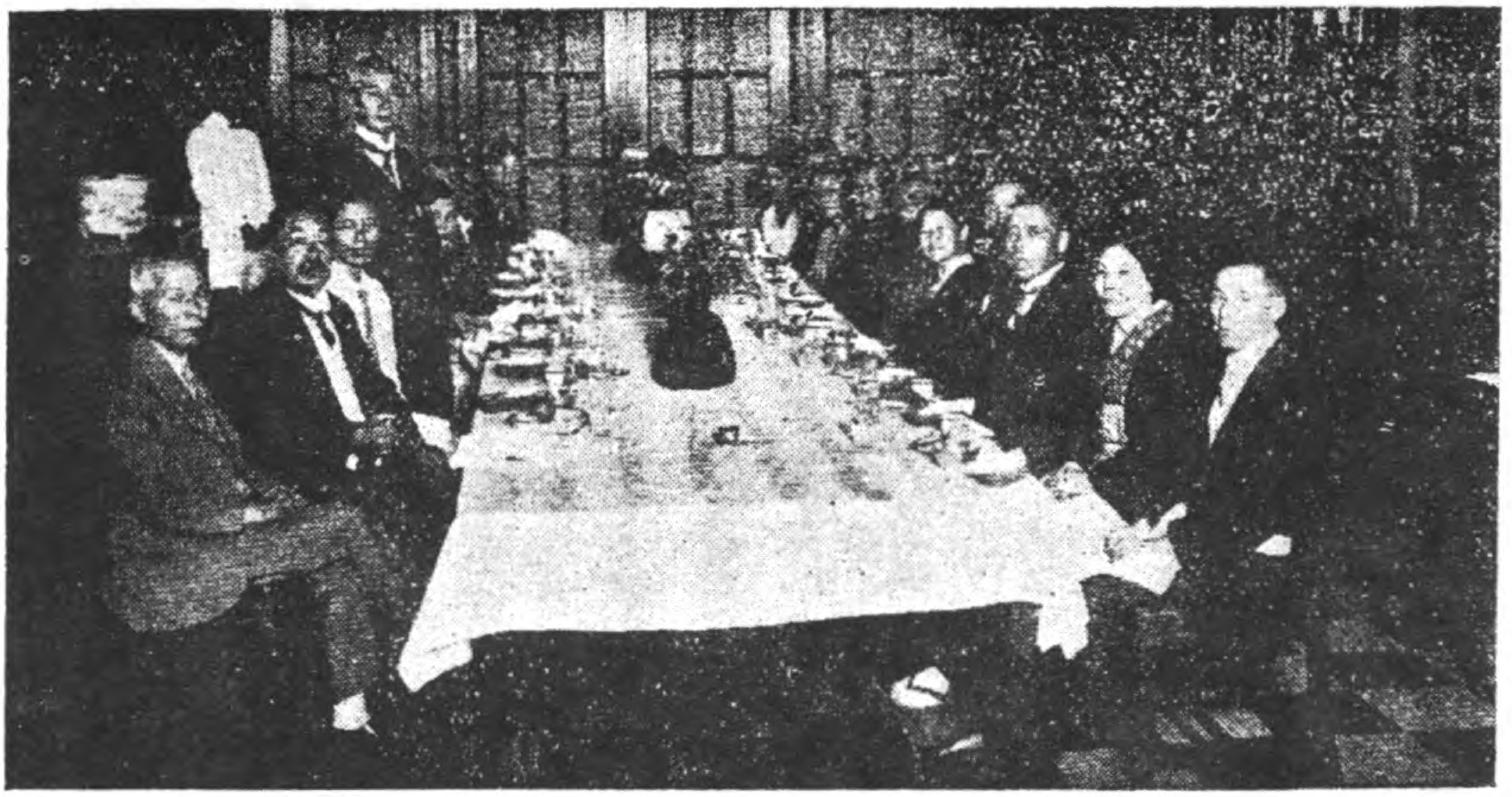
今般政府に於て、市町村に於ける公民權を婦人に與ふるやう、地方制度の改正案を、來る第五十九議會に提案さるゝ事に決定された趣でありますが、私共は市町村のみに限らず、道府縣をも含む完全なる公民權を與へらるゝやう切望し先般來政府に對してもこれを懇願いたして居る次第で御座います。

貴會は全國町村長諸氏を以て組織せられた最も有力なる團體であり、その上婦人の公民權とは最も密接なる關係にある團體であられますから、今回の御會合を好機として、是非貴會よりも、右の趣を政府に御建議いたゞきその實現に御助力いたゞき度く、切にお願ひ申上げます。申上げる迄もなく私共は婦人としての立場より、子供の爲家庭のため、乃至は市町村及國家に微力を盡したく、多年婦人公民權獲得のために努力いたして居りますもので、其實現が一日早ければ、それだけ婦人子供並に國家のために、幸福を增進するものと堅く信じて居ります。

勿論地方農村に於ては或はこれが行使の上に於て、時期尙早の感が、なくも御座いますまいが、獲得後は從前よりも一層婦人の公民敎育のために努力いたし度く覺悟いたして居ります。然しこの公民敎育を眞に普及徹底せしめる爲には、一に町村長諸氏の御盡力に俟たねばなりませんので、此機會にその點も併せてお願ひを申上げる次第で御座います。

昭和五年九月廿三日

日本基督敎婦人參政權協會
婦人參政同盟
婦選獲得同盟



尙更に進んで翌廿四日夜五時から麴町大阪ビルレインボウに於て三團體主催の招待會を催し此好機に、此方面の人々との接觸を圖つた處、福澤會長を初め、十二名の出席者を見、寔に卒直な意見を十二分に交換する事が出來た。この福澤會長は信州赤穗村長で現在迄は婦人公民權絕對反對論者で『自分の村などにはそんなものを欲しがつてゐる女は一人もない』といふ態度であつたが數回の面接なり、この懇談なりで、余程緩和された如く『皆樣が一票の行使を權利としてゞなく義務として考へて居られる點は喜ばしい』との明言さへあつた。廣島府中町長福島氏の如きは『自ら女兒を有つてゐる爲、痛切にこれの必要を認める』と絕對的贊成者、德島縣石井町長田村氏奈良縣八木町長中西氏等も同じく、福澤氏の他に一人市川女史の出身縣なる愛知橫須賀町長橋本氏の絕對反對論『普選も反對、國家の爲憂慮』といふ以外は、列席の諸氏何れも時勢の力を認め、理論としては贊成乍ら、政治敎育の普及を前提とする尙早論なのでこれに對し、協會の久布白氏參政同盟高木獲得、市川氏よりそれ〱運動の實情なり抱負なりを述べた、何しろ現職に大抵二十年以上も勤續して地方自治政に直接携はる人々の意見とて、大に參考になるものがあり來客側も亦婦選運動への接近は初めてとて大に欣ばれた。

**政務調査會無事終了**

一方婦人同志會でも福澤氏等に吉岡、井上、嘉悅、三輪田の四氏會見、陳情する處あつたがとにかく同會議に於ては、積極的に阻止運動の決議もなく無事に廿七日終了した。

出席者中より今後の地方婦人政治敎育の爲に提携の申出もあり、講師派遣の約束の成立した地方もあつた。

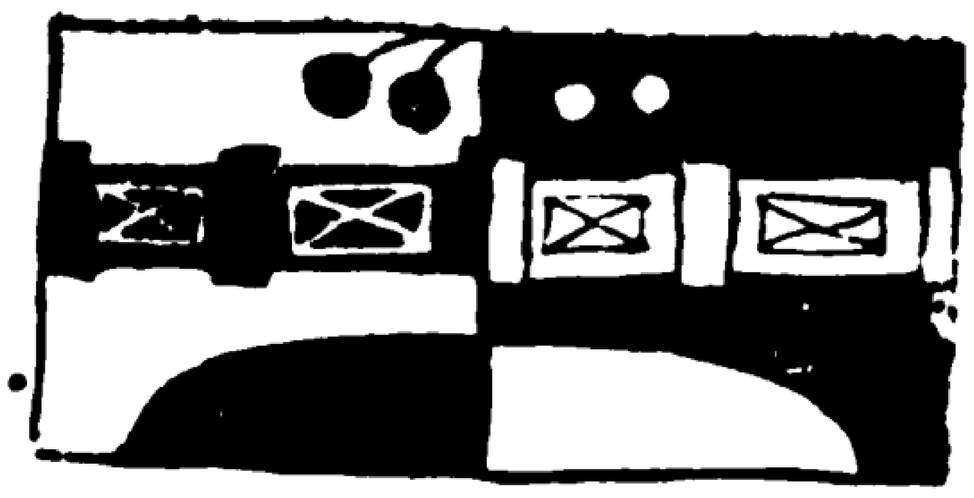
## ◇北陸婦選大會の壯擧なる

婦選獲得同盟金澤支部は本年十一月が創立滿一周年に當るので、記念を意味して有力なる運動を起すべく、北陸婦選大會を計畫、着々準備中である。

期日は十一月一、二日の兩日金澤市に於て、新潟、富山、石川、福井、四縣の同志五十名及東京本部よりも多數出席の上、制限公民權案反對三權即時付與の裏日本婦人の聲をあげるべく支部員一同大童で働いてゐるが遠く秋田、京坂地方よりも出席希望者あり同地方空前の盛擧とならうとして居る。

尙獲得同盟の京坂神地方會員による關西大會、熊本支部設置その他表日本もこれに負けじと大に活氣に見たされて居る。

（寫眞說明）――レインボウに於ける町村長招待會立てるは福澤會長



市政研究座談會……その一

# 「保健衛生の巻」

—九月廿二日銀座信華にて—

出席者

東京市保健局衛生課長 酒井菊雄
聖路加病院巡回看護婦長 齋藤みどり
玉成學園長 平山信子
井出病院長 竹内茂代
婦選獲得同盟 市川房枝
同 鈴木澄
同 金子しげり



## ◇傳染病の問題

金子 今晩は東京市の事業の中で保險、衛生に關した方面の事を伺ひたいと存じまして衛生課長の酒井先生にお出を願つた譯で御座います。私共婦人は家庭の中では一家の保健衛生の責任者としていろ〳〵やつて居りますが、家庭から一歩外へ出ますとそこで行はれてゐる事については何にも知らないといふ様な有樣で御座います。決して之ではならないので

寧ろ今日は一歩外へ出て知り訓練される事が急務である、又外の仕事も、婦人と協力し、女の心をとりいれてであらねばならぬと考へます。で、今晩お集りを頂きましたのも、本誌を通じて廣く全國の婦人に、さうした方面のことを知らせる事が出來たらと思ひついたからで御座います。

最初に、前號『みせしめの記』の筆者をご紹介します。鈴木さん、簡單に感想を酒井先生にお話し下さい。

**鈴木**　私が思ひました事は、之は費用が足りないからかも知れないとも思ふのですが、病院―あゝ言つた傳染病院なのにその設備が非常に不完全だといふ事です。外面的には建物も中々立派ですしとゝのつてゐるらしく見えてゐて、一度中へ入つて生活してみると決してさうではないんですね。前號の記事中にかいたやうに、たとへば洗濯場ですが、子供なんかですとおむつを消毒もせずにそこで洗つてそのまゝ水をそこへ流す、患者もそこで顔を洗ふ、患者の物も勿論そこで洗濯しますし、附添のものもそこで顔を洗ふ、といふ有樣で、ことに全快期の患者が又そこで顔を洗つてゐるといふ樣なところをみると非常に危險を感じます。病室の前には昇汞水の入つた金盥が置いてあるのですが、それが朝十時頃にとりかへたまゝ翌朝の十時頃まではそのまゝです。始め二三回は消毒にもなるでせうが、何しろ一部屋凡そ十八人の人が何も彼もそこで手を洗ふのですからしまひには水が鼠色になつて、却つて黴菌の中へ手を入れるやうなものです。

それでゐてもし附添人が傳染でもしたものならとても苛酷に扱はれるのです。患者と附添人との物を洗ふのに盥だけは別ですが、洗ふ場所も洗濯板も同一のものだといふのでは何にもなりません。むしろ傳染の可能性の方が多分にあると思ひました。それに附添の部屋へは病人の物は紙一枚でも入れさせないといふ規則なのに、夜になるとあの大きいベッドを附添の部屋から患者のゐる部屋へもつて來るのです。そして朝になると又それを附添の部屋へもつて歸る。一番不潔だと思ふ布團も其儘運ぶのです。その附添の部屋には箒だの手拭だのといふものが全部あるのですからね。布團も一々日光に當てるわけではなしその次に入つた附添が又それを使ふ、といふ風なのでまあ隨分不潔なものだと思ひました。その外にも設備の點ではまだ〳〵ありますけれど、こんなことなどぜひ改善すべきだと思ひます。先日不圖府立の某避病院にゆきましたが、あすこでは附添人のベッドが病人のベッドの下へしまひ込むやうになつてゐました、あの方がまだいゝと思ひます。（前號實話見せしめの記参照）



竹内　赤痢はおむつは絶對に使はせず脱脂綿でとつて焼いてしまふ筈ですが――。

酒井　その筈ですね。

鈴木　勿論私自身はおむつの中に綿を入れてやりましたけれど、一般はさうぢやないのです。

竹内　その水はどこへ行くんですか、下水ですか。

酒井　さあ下水へは行かないでせうね。

鈴木　外もとにかく中にゐてやりきれませんよ。それで上の方から見に行けば都合のいゝ様なことを言ふに違ひないんです。私が入つてゐた時も警視廳から視察に來るといふので午後一時頃から急にあはてゝ掃除したりベッドをならべかへたりしたところへ二人ばかりやつて來て、すうとみて通つただけなんですからね。あんな風では監督は出來ませんね。

金子　××病院の中に駒込の分院があるのですか。

酒井　分院といふのではなく、特別病室ですね。監督は駒込でしてゐますが。

鈴木　あんな風にうまく統制がとれてゐないのは、一つには院長なり婦長なりの人格が反映しないやうな組織だからではないかとも思ひます。

酒井　私としましては、今の鈴木さんのやうなお話を伺ふことはいゝ經驗で、うれしく思ひます。實際の事は實地の場合に判斷しないとわからない事ですが、大變參考になりました。東京市の傳染病救療施設は駒込病院と、大久保、廣尾、本所、大塚の四ケ所の市立病院特別病室で行はれてゐますが今年は特別の關係でして、鈴木さんのご經驗もその影響もあつたらうと思はれます。といふのは只今駒込の病院（これは復興計劃によるものですが）が改築中で主力を置く場所がない譯なんです。で今の隔離所と特別病室を使つてとにかく間に合せてゐるやうな特別の年なので自然無理もあつたらうと思ひます。

竹内　私も先日○○の特別病室に參りましたが、鈴木さんとご同感の事が多くありました。隨分不潔で驚きました。

金子　豫算が少なすぎるといふ樣な關係は御座いませんか

酒井　それは傳染病に限らず財政は一般に苦しいのできりつめてやつてゐますが、むしろ過渡的な年といふのが主因です。駒込の五〇〇床といふものを全部他で間に合はせてゐるので、大體が無理なんですね。駒込の方は今年一パイで、完成の筈ですが完成すればこの方は洗面所も浴槽も洗濯場もすべて別になつてゐます。いづれ出來上りましたら、皆樣に見に來て頂けば、これが常態だといふ事が知つて頂けるだらうと思ひますが。今は一つの病院の體系でやつてはゐましても方々に分散してゐるので直接の經營者の態度にも又相違はあると思はれます。それに不幸なことに今年は又病人が多いのです。昨年に比べて約六〇〇人增へてゐます。チフスは八月迄は少なかつたのですがこの頃多くなつて來てゐます。ヂフテリヤは半減しましたが赤痢疫痢が非常に多い。そんな譯で今年は附添人の部屋まで使はなければならぬ程切端つまつてゐます。駒込の方が完成するといゝのですが何しろ特別な年なので――。

それから先つき鈴木さんのおつしやつた中で非常にいゝ點にお氣づきになつたと思つたのですが、昇汞水ですね。大抵の所では洗面器の樣式でやつてゐますが、あれはいけませんね昇汞水は水銀化合物だから蛋白質に會ふと、コロイドを生じて變化しますから一度か二度はいゝですが長く使つてゐると效力がなくなるんです。私の專門は細菌なので病菌に對して決して氣はゆるめないのですが、私の經驗によりますと人のあとのものを二度使ふことをしないサイフオンの樣式にすると一ばんいゝと思ひますね。病院なんか長い間の習慣で中々改められないらしいのですが。

金子　サイフオンにしますと餘程金がかゝりますか。

酒井　かゝりません。手數も大してかゝりませんね。

竹內　一つ英斷でやれませんか。

酒井　やればやれるんですが――。

竹內　それはぜひやつてほしいですね。

齋藤　私は日本の看護婦はも少し train されなければならないと思ふのですが。却つて素人の方がいゝ人がある位で――

平山　私も本當にさう思ひます。

金子　傳染病の看護婦は特別に養成しますか。

酒井　駒込では特別にやつてゐます。

竹內　一般の看護學でもその大部分は傳染病學ですよ。

鈴木　××では看護婦が雜仕婦の役をしてゐるんですよ。廊下の掃除だとか配膳だとかいふ事に追はれて、看護婦としての仕事などほとんど出來ないんですからね、其點同情はし

ますが、中で特に氣の利いたのが稀に見廻りに來る位のもので。

竹内　便器の世話は？

鈴木　附添や周圍の人がするんです。看護婦を一々呼ぶのが大變ですからね、近所の人がやつてやる譯です。

金子　市の看護婦養成所といふやうなものが御座いますか

酒井　市の各病院でして居ります。

鈴木　××は建物が東西に別れてゐて兩方に五人づゝ看護婦がゐてその中一人に婦長代理のやうなことをさせて置いて婦長といふのは年中下の受付にばかりゐるんです。代理は若いので取締りや監督など出來ず、若いために只威張るばかりで、先生までが代理に氣象ねなさる樣子です。又患者の不平非難がその人一人に集る事になります。矢張りこれは相當年



配の人が監督したら看護婦同志の間も、患者や附添人との間も融和されると思ひます。中には中々素質のいゝ人もゐますが、それがみとめられない程反面に惡いのが、跋扈してゐるんです。何しろ若い人達が專斷でやつてゐて氣のつく人がないのですね。その邊に氣をつけたらたとひ場所が不完全でもも少し何とかなりさうなものですが。

金子　齋藤さんは市の病院の看護婦について御氣づきの點があると思ひますが――

齋藤　ハワイへ參ります前に少し市の病院を見ましたんですが、わづか新築後一年位のものでも隨分汚くなつてゐるので驚きました。聖路加は隨分きれいにして置きますが、一つは看護婦の智識が足りないためにもなりますが――。

竹内　それはね、院長のやかましい所ほどいゝんですよ。

鈴木　××にはこの「長」つていふのが居ないんですね。

酒井　方々に分散してゐる關係で、今年はほんとに特別の年ですから。駒込の本院の婦長は中々行きとゞいてゐます。一切女手でやつてゐましたが、全く一糸亂れずといふ風でしたが、それが分散して、一時的な氣分が多分に影響してゐると思ひます。

金子　では鈴木さんのはそれ位にしまして全般的に伺はせ

てほしいと存じます。つゞいて傳染病に關して‥‥。

## ◇消毒の問題

竹內　發生の時までゞとゞけますね、そして患者は自費か官費かで病院へつれて行く、あと家庭の消毒などはどんな風に――。

酒井　市衞生課消毒所から消毒に參ります。全市が三區分してありましてね、深川の大工町に本部があつて、本鄕の春日町と芝の赤羽橋に支部がありまして、各五區づゝ分擔して居ります。警察から區役所へ通知が來ると、それによつて患者は送院車で入院させますし、あとは取敢へず、消毒班の消毒手が出かけて消毒します。大抵石炭酸の噴霧消毒で井戸はクロール、金屬はクレゾールですかね、時としてはホルマリン、まあ適宜にします。

金子　それは無料でなさいますか、

酒井　いや、全部無料ではありません。とにかくとり敢へず消毒しまして後で資格をしらべて國税と家屋税を出してゐる人は一定のものを貰ふ事になつてゐます。

竹內　それだけで足りますか。

酒井　到底足りません。さういふ費用は豫算でとつて置きましてね、資格によつてとつたものは「消毒費戻し入れ」として歲入になるのです。さういふのはほんの一部分で、自給自足といふのは本格ではありません。

竹內　家庭の消毒は今のやうで完全に出來ますか。

酒井　中々完全不完全は一言では言へませんが、消毒手の方には永い經驗で消毒しなければならぬ場所はよく分つてゐますから、かくさない限りまづ完全に行くと思ひます。着物なども持つて歸つてすつかり消毒し火熨までかけて來る樣な組織になつてゐるのですから、それでずゐ分安くしてくれますから、その邊家庭の御婦人が理解して決してかくさずに、むしろ積極的に利用してほしいと思ひます。むやみにかくさない限りまづ充分完全に行くべきものと思つて居ります。日本家屋は消毒はごく樂に出來るんですからね。

竹內　家庭の人はいやがりますがね、それも一つは消毒に來た人が、新しい疊でも金砂子の襖でも掛物でも地袋でも一向かまはずビシヤ／＼になる程石炭酸を撒いてその上をゴム靴で步くといふ風ですからね、あれぢあたまりませんよ。

酒井　それは充分注意しなければなりませんね。がしかし消毒手は充分心得てゐるらしいですから、兩方でよく相談し互に感情的にならずにやつて頂きたい。消毒の目的を了解し

て協力的にやつて下さればいゝと思ひます。理解がまづ第一ですからね。勿論消毒手の方にも充分注意はさせますが。

金子　今年は何が多いんで御座いますか。

酒井　矢張赤痢疫痢が一番ですね。チブスその中にパラチブスも入りますが、それから猩紅熱、ヂフテリヤ、あとは少いですね。

## ◇結核救療及豫防について

金子　竹内さん、では結核療養所のことを伺ひませうか。

竹内　え、さうですね。あれは今一パイ入つて居りますか

酒井　えゝ、一般にあれを社會事業として扱つてゐるやうですが、私はむしろ衛生保健事業として特別の使命をもつてゐるものだと思つてゐます。



竹内　ベッドは一〇〇〇位ありますか。

酒井　今、八七〇程ですね。市へ收容するのはカード階級(註―社會局の救貧カードに登錄される様な所謂細民階級の事を言ひます)の人達ばかりですが、いつも滿員です。百五六パーセントですね。百パーセントをはるかに出てゐるんです。ロンドン、ベルリン、ニューヨークなどですと、八五、六パーセント位ですがね。

金子　增設の御計劃は?

酒井　御座います。これは堀切さんが殘された事業で、來年一パイかゝりますが、さうすれば約一二〇〇床になりますがね、所で、こゝで問題になりますのは、すでに救療すべきものが五、六月頃までに三〇〇人ありましたが、こゝ二月程の間にぐつと殖えて今五八〇位超過してゐるんです、超過してゐるといふので申込を遠慮してゐる人も大分ありますから結局增設してもまだ足りないことになるんです。

平山　申込みましてから入りますまでに三月位もかゝりますさうで御座いますね。

竹内　まるで死にに行くやうなものだと言つて居りますね

酒井　この頃は全快して歸へる人も多くなりましたけれど、市の病院へ來る人はみんな重症ばかりですからね、從つて市

へ入つたのはみんな死ぬといふ様な事にもなるのですが。

竹内　私共の至誠會で、市から委託されまして三十人程預つて居りますが、さういふ所は外にも御座いますか。

酒井　昨年でしたか、市會議員の岡田和一郎さんが、患者を委託したらどうかといふ提案をなさいましてとり敢へず延人員の五〇人だけが市會を通つて、救世軍の和田堀の病院、只今のお話の至誠會、ガーデンホーム、これは女の方ばかりですが、それから高輪の大森病院とへお願ひして居ります。來年は更にもう五〇人増す考へで居ります。

竹内　それはいゝですね。ぜひどうぞ――

酒井　只今は經營の多少手助けになる位の料金を出して居りますが、かう言ふ事は縣とか郡とかの問題でなく、國家が犠牲を拂つても大部分の費用を持つて、各自治團體にも施設を促進さすべきものだと思ひます。今までは四分の一の費用を國庫が負擔しましたが、せめて三分の一にしてほしいといふ運動をして居ります。

金子　府からは補助は出ないのですか。

酒井　府を經由しますが府からは出ません。來年の八月までには府でも清瀬村に三〇〇床作る筈です。かう言ふ問題はまあ國家總動員でするべき事ですね。先年ドイツではカイザーが御前會議を開きまして、三〇日以内にベルリン中の結核患者を安全地帯に移す方法はないかといふ協議をしたさうですが、さういふ意氣がなければだめですね。

竹内　市として豫防の積極的な御計劃がおありですか。

酒井　まあ衛生教育の方面で多少やつてはゐるのですが、之は健康相談の機關を擴張して早期診斷を普遍的にするのでなければいけませんね。少くも一區に一つの相談所がほしいですね。病氣にかゝつてしまつたものを救療するのは言はゞ枝葉の問題ですからね。病氣にかゝる様な組織をそのまゝにして置いたのではいくらやつてもだめです。救療事業の欠乏を訴へるよりはいかにして健康を失はぬかといふ事の方が緊急の問題です。そしてさういふ事は我々が單に役所の机の上の仕事ではなく市民の、殊に御婦人の皆様の理解が最も大切だと思ふのですが。

齋藤　でも、主婦がどんなに一生懸命になりましても主人がよく分つてくれないと中々うまく行きませんね。主人が分つてゐてくれるとどんなに主婦としてやりよいかと思ひますが――

酒井　いや、その反對の事も言ひうると思ひますね。「家内が分つてくれないので」といふ様なことを随分聞かされます

一般に女の方より男の方が理解はあるらしいですね。

**金子**　どちらも本當かもしれません。

**竹內**　勢力の强い方へ引張られるんですね。

**酒井**　私は家庭に於ては奧樣天下結構だと思ひます。

**金子**　うれしい事をおつしやいますね。

**酒井**　いや全くですよ。男が外で働くのも女が家の中で働くのも全く同じなんですからね。家庭內のことはいかなる事も主婦の意見を通し得るといふのが合理的ではないですか。主人はそれに同意する義務がありますね。主婦の働く領分がそこにはうんとあるのですから。

**金子**　いゝ實例が御座いますがね、私共の住んで居ります四谷の婦人會では「社會の主婦」として動き出して來て居りますが、傳染病豫防なども區と協力しまして大分成績を擧げて居ります。

**酒井**　本當にご婦人が女學校の家事の教科書――あれは最少限度の常識ですが――あれで結構、あれだけでも知つてゐて活かして下さると大分違ふと思ひますが――

**竹內**　四谷婦人會では警察と警視廳と協力して、方々のもより會で傳染病について話して歩きました。その爲ですか今年は豫防注射をした人が從來の倍ありました。蠅はゴミ箱に發生しますから、ゴミ箱、ドブの掃除を一生懸命にやりましたのでいつも傳染病といふと頭から一、二位にあつたのが今年は八月には第六位になりました。

**酒井**　それが本當ですね。蠅なども蠅取デーよりも發生の根源をやらなければだめです。

## ◇塵芥、屎尿の問題

**金子**　ゴミ箱の事になると婦人の領分ですが、先年ある小さいアパートに居りました時、一パイになつても中々とりに來ず、とう／＼蛆が湧くといふ有樣で、市川さんが區役所へ出かけて言つて談判するといふやうな騷ぎを演じた事がありましたが、區役所でも中々埒が明かず手を燒きました。それでも郊外に比べるとまめにとりに來る樣ですが、何分婦人の役目の台所の事も、現在では主婦の力では始末がつかないのですから、そこに一歩女が外に出る必要があると思ふのです

**市川**　竹內さん。四谷婦人會の蠅の驅除のポスターにもう一歩ゴミ箱と市との關係が加へられるといゝと思ふんですがね。

**酒井**　市では今塵芥屎尿の終末處分の施設の途中にありますが、まだ本當の體系にはなつて居りません。これはむしろ

處分よりもとりあつめの體系を早くしなければならぬと思ひます。あのゴミ箱といふのが不完全なものでしてね。

竹内　それから結核菌が糞尿と共に運ばれる事について、何しろ一般は、咯痰など全部便所へすてるのですからね。掃除屋の若者が結核にかゝるのが多いさうですよ。さういふものに對して市では何か――

酒井　やつてはゐます。活動とか何とか、これは衞生教育の問題に入る分ですが、しかしこれも對象を考へてやらないとだめでしてね。

金子　活動があると子供が大勢來て却つて聽衆が雜然として本當の効果が擧らないのではありませんか。

酒井　さうです。

竹内　さういふ點では私共の經驗ではもより會など非常に効果がありますね。集る人が一家の主婦なり娘さんなりで一定してゐますから話す方も樂だらうと思ひます。結核は早期になほせば必ずなほるのですから。

金子　早期診斷所をもつと澤山設けたらどんなもんでせう

齋藤　所がね。中々來ないんで御座いますよ。

酒井　えゝ、結核といふ名をつけると來ないんです。何とか感じのいゝ名をつけなければならぬと思つてゐますが。

竹内　市の乳兒保護の方面は？

酒井　保健衞生の仕事の中であれ丈は社會局の仕事になつて居ります。社會事業的に扱はれてゐるからでせうね。がこれも――乳兒と産院の仕事は保健でやらなければならぬのだと私は考へてゐます。

竹内　乳兒保護所に收容されてゐる子供はみんな病人扱ひされてゐる樣に見えますね。

酒井　すべて衞生、保健の仕事を救療事業のやうに思つてゐるんですね。これは大きい間違ひだと思ひます。病氣になつたものを治す枝葉の問題でなしに、さうなる前に根本的に健康增進に大きい力を注がなければならぬと思つてゐます。

竹内　さうです、さうです。一つ大に積極的にやつて頂きたいものですね。實行は我々婦人が大いにいたしますから。

酒井　えゝ、大いに片棒かついで下さい。主力艦隊である家庭の人に親しんで互に提携してこそこういふ問題はうまく行くのです。男の人には實行力がうすいですからね。女の人にはその方面に天職があると思ふんですよ。

市川　本當に天分を持つてゐるのですから、

金子　でも今のやうでは女の人の力は死んでゐますね。

竹内　さうするにはいゝ指導者が要りますね。私は各區に

婦人會を作つて細胞的に當局と協力してゆくとよいと思ひます。

酒井　細胞組織で行くんですね。衞生課、保健局の働き得る範圍は殘念乍ら、實にせまいものです。私は研究室からとう〳〵行政にたづさはる樣になつてしまひましたが、御婦人の方は私にはまだ未開拓地です。大に御援助を得てやれゝばと思つてゐます。

金子　私たちは婦人に市の衞生施設を見學させたいと計畫して居ります。病院、乳兒院、塵芥處理所など順々に、何卒ご便宜をお計り下さいませ。

酒井　どうぞ、いつでも御希望の方があれば喜んでおみせしたいと思つて居ります。そして批評もして頂きたい。鈴木さんのやうに素人の方に言はれて御尤もだといふやうな發見もありうるのですからね。

## ◇婦人市民の體育問題

竹内　序と申しては何ですが、私は市民の殊に女の人達の保健の爲に、もつと積極的の施設が欲しいと思ひ、自身・體操場を作つて奬勵して居りますが。

酒井　體操だけでは中々實行しにくいでせうな。舞踊なども入れないと。

金子　私なども學校時代スポーツをやりましたので、學窓を離れるとすぐ、運動不足を感じ、どうかしてそれのやれる處がほしいと隨分望みました。早く各町内に市民體育道場が出來ればと思ひます。

竹内　各小學校の運動場が解放していたゞけると大變早途でいゝと思ふのですが。

平山　私は今年の夏はお手傳ひなしで、子供三人と一切家事をやりましたが、大變よろしいやうでした。舞踊なども童謡踊りを全家揃つていたしますが、學園の生徒さん達にすゝめても中々いたしません。折角學校時代の運動を、家庭に入ると止めるのは惜しいものと思ひます。

竹内　四谷の二葉保育園の母の家で、お母さん達を集めて體操をやらせてゐますが、丁度滿一年で、その間の皆出席者(三百回)も數人ありますが、成績は大變よく、體力測定をしましたら、皮膚の厚さなど數ミリ增して皆元氣です。それで今年は何かご馳走を食べたかと申しますと、それ處かこの不況ではと云つてゐましたが、皆日常の勞働の能力が大變上つたさうでムいます。

酒井　スポーツについては、私もチャンピオンの運動でな

く、大衆の運動でなくてはならない、その意味のスポーツマンスピリットの振興運動を個人的に起してゐます。

**金子** こういふ積極的な課長さんを有してゐる事は本當にうれしい事です。大に積極的なお仕事の完成されますやう婦人市民が御助力出來るやうにしたいと思ひます。今夜はおかげで充實した會合を開く事が出來ましてありがたう存じます。

## 附記

公民權なんか與へたつて使ひ方も判るまいと思はれてゐる私達です。抽象的に政治教育の聲は高いが、そんなものには滿足出來ません。そこで本誌は、よんですぐ役に立つ市政研究記事として、前號に實話『みせしめの記』を載せ、それと引續きで、この座談會を開きました。

**大號**では、實話『托兒所の經驗』を中心に東京市の乳兒院、產院などから、婦人と子供に對する施設について、その第二回を開く豫定です。どうかこの記事を基礎として皆さんの市町村の同じ問題をひそかに調査、研究なさるやうにと希望します。

『婦選』はあなたのものです
あなたのお役に立てゝ下さい
――讀者奉仕事業續々開始――

### ▼本誌の無代寄贈

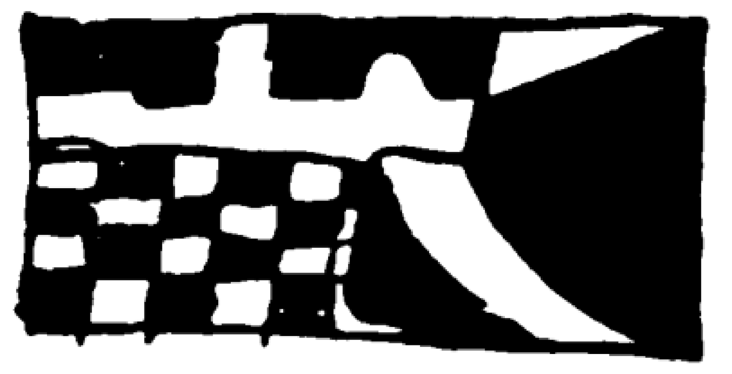
購讀者（誌代前納に限る）五名をご紹介の方には、本誌一ヶ年分を無代で寄贈いたします。

### ▼研究會の講師無料派遣

三人でも、五人でも集つて誌友の研究會が開かれる事を望みます。その會に本部から、講師を欣んで派遣します。市內は無料、地方は三等往復旅費の他宿泊が必要な時には、どなたかのお宅に泊めて戴かれゝば結構です。

### ▼身の上相談部開設

女は女同志、うちとけて、他人にいへない事も進んでご相談下されるやうに、この道の經驗者が擔當します。婦人問題、法律相談、職業相談何でもよろしい、返信料切手封入お送り下さい。市內の方は電話で打合せの上、御來所下さい。



# 婦選流

×

婦選團體間に、共同鬪爭機關設置の議が持ち上つてゐたが遂に流產した。

粒の揃はぬものを一つにまとめてどれこれなしに一樣に働いたやうにこしらへなければならない共同運動は悲哀であるには違ひない、それでも、とにかく『女だからつて、仲よく一緒にやつてゐますよ』といふ外面的効果だけは相當にある

所が、それ丈のことを辨へてゐて、手をつなぐといふ、譯の分つた態度に出られない團體が一つや二つでないとしたら、いやはやだ。

反對した團體中には、個別的活動で、それ〲の色をはつきりさせたいと云つてゐるのがあるらしいが、そういふ態度はどうしたつて、戰線を紊し、勝利を遲延させるものだ。

手をつなぐだけでも自分の色が消失せるやうな團體で何が出來るだらう。

×

政府の公民權案に、絕對反對の聲が、中々方々で威勢よく、中にはこんな所でと思ふやうな所でも、稱へられてゐる、が然し、絕對反對といふ事は、お題目でも水天宮樣のお札でもない。本當に反對し拔くには鬪爭が入る。これは不充分だけれど貰はないよりましだから貰つておく、などゝいふ絕對反對があつたら、絕對の二字が泣く。

×

政府案として制限婦人公民權案が、來議會に提出されるとの報道が傳はるや、婦選獲得同盟をはじめ、その他の婦人團體は制限絕對反對の聲明を高らかにした。これはまことにもつとも至極の事で、かく申す筆者など、完全公民權案でない限りは、絕對に蹴とばす覺悟で、爪の垢程でも制限されてゐる限りは貰つたつて使ふどころか押入の奧に放り込んで埃りにまみれさせるつもり。所が山田婦人每日主幹、「呉れるものならとにかく頂戴して、上手にそれを使つて見せる事だ」と仰る。なる程こういふ意見は相當にあるし、一應は御もつともだ。併し正々堂々の理論は兎も角としても大正十一年の春の議會で取り殘された結社權が、その後今日までどんな月日の下で終始して來たか、その事實についてだけでもようく腰をおちつけて考へて見て呉れと云ひたい。大手術と云ふ事は仲々やり憎くいものだからなあ。取り殘した癌はどうとやらと云ふ諺を忘れずに鬪ひたいものだ。

×

『婦人公民權は時機尙早且つ我國傳來の美風たる家族制度を破壞するものなるが故に反對す』福島縣の町村長會ではこういふ決議案が滿場一致で可決したさうだ。この決議を提げて總理、內務兩大臣、政民兩黨本部に反對運動をする事になつたと。近頃全く噴飯にたえないナンセンス處だ。家族制度といふ化物を後生大事にかつぎ上げて泡を喰つてるお方もお方だが、それよりもさう言はれてヤツキとなつて家族制度にしがみつきながら反對の反對に必死になつてゐる女があるかと思ふと淚が出る。この淚、斷つておくが情けなさの淚です。

仄聞するところによれば同じやうな反對

運動が全國町村長會にも捲き上るらしいとのこと。尤もこの全國町村長會といふ代物は大正十四年の春普選が通つたといふのに同じ七月には男子公民權さへ「世帶主に限る」なんていふ決議をしてゐる一種の前科者ですがね。幽靈の生體みたり枯尾花―おつかながつてる家族制度といふ化物も、案外正體をつかんだら腹が立つ樣なまゆつば物かも知れませんよ。御要心〳〵。

×

日本公娼制度も國內だけでは解決が出來ないで、遂に國際聯盟から調査されることになつてしまつた。

國辱とは思はないが私達婦人の手でかういふ事になる前に解決し得なかつたのを少なからず恥しく思ふ。尤も婦人の夜業禁止も國際勞働總會で攻擊せられた結果だから公娼問題も國際聯盟のお世話にならなければ物にならないのかも知れない。

廢娼問題は國際聯盟の人道部で取扱はれてゐるが、實は其の部長クラウデー女史がホノルヽの第二回婦人會議に出席の序に日本にも立寄る豫定になつてゐた。所が日本の政府の反對で遂に中止してしまつた。―三人の調査委員が來る上に部長までが來られては困る爲めらしい。

どうせ政府のやる事はそんな事だらう、が、それにしても日本の廢娼團體は何ぜこれに對して對策を講じなかつたのか。金ばかりしぼり上げて、それを何に使用してゐるのか。

×

この頃の婦人雜誌は、又六七年前の醜體に歸つた。不景氣直しに寳石入りの指輪の懸賞があつたり、美術鏡臺の提供があつたり、しきりに婦女子の射倖心をそゝる一方にはエログロが拔扈して、十月號などは、谷崎問題と高島愛子に鉢合せしてゐる。かうなると一册買へば大抵似たりよつたりだからいゝといふ事になる。どうです、一つ勢よく不良婦人雜誌征伐に起つ婦人團體はありませんかな。お家騷動を素破拔かれたり、オールドミス生活を爆露されるのに冷汗ばかりかいてゐずに。

×

カジノフオリー、新カジノ、ハダカゲキ……エロの世界への女性進出の素破らしさだが、この現象に眉をひそめるお上品さよりもなぜエロが今日の社會でこんなにもてはやされるかを知らうとする心の方が、たとへ好奇心であつても意味がある。女性よそのお上品さをけとばせ。

×

父親が母親を友人にゆづつたといふので子供が學校に行けなくなつた事實がある。不埒な者の子は御兎だといふのである。

だが、その學校へ行つてゐる良家の子女は必ずしも全部、一人の父と一人の母だけを持つてゐるかどうかは甚だ疑問である。

學校へ行けなくされた子は、その事からだけでも、親たちの行動に注意を惹起するだらう。小の虫の悲劇の一。

×

宵のカフエーやバアに、あやしげな歌を歌つて稼いでゐる子供の群の巢がつきとめられ、この子たちの血をすゝつて肥つてゐる親方たちが檢擧されたと思つたら、又茶行商人の手先になつてゐる子供の行き倒れから、新しい悲慘な事實が發見された。

食ふに困らぬ連中が、いくら我子を母性愛の城の中の王子樣に仕立てたつて、食べられなくなればわづかの金で子を賣る親まで防止する事は出來ない。

母親の眸は社會に注がれねばならず、母親の手で社會は萬人の子供が幸福を享受しうる社會に改造されなくてはならない。

×

秋！ 東臺に競う美術の花に女性多し。秋、遠く獨逸にフランスに、人見孃一行、健闘す。何といつても、日本の女は伸びつゝある。伸びろ、伸びろ。伸びることは、何といつても、萎む事よりなんぼうよい事であるか。



# 米國に於ける戰闘的婦選運動

(Jailed for Freedom)

ドリス・スティーブンス著
藤田たき抄譯

## 三、ウキルソン大統領の再教育

『一體皆はどこにゐるんです？』之は一九一三年三月、就任式前日、ワシントン市ユニオン停車場へ到着した新大統領ウドロウ・ウイルソン氏の言葉であつた。

『サフラジストの行列を見物してゐるので御座います。』至極簡單な返事である。寂しい新大統領の都入り！

事實ワシントン市は、ことごとくペンスイルヴアニア街にサフラジストの行列見物に出掛けたと云つても過言ではない而してこの劃時代的大示威行列は、全國婦選同盟議會委員長ミス、アリス・ポールの指揮のもとに行はれた最初のものであり、また新大統領ウイルソンの爲サフラジストが膳立した自由教育の最初のものでもあつた。事實サフラジストは新大統領都入りの當日より、遂ひに彼の最後の降參の瞬間に至るまで、ウドロウ・ウイルソン再教育の手をやすめなかつたのである。そして政府はこの皮切の大示威運動の機會に於いてはからずも婦選運動幇助の役割をつとめて吳れたのである。婦選大示威列行は勿論當局の許可を得て行はれた。しかるに警備の不充分と警官の怠慢とはこのプロセッションを混亂に陷入れてしまつた。一萬の女等が長旗を押したて、樂隊を先頭に練り步く事は吃驚に價ひする。しかしそれは一萬のアメリカ婦人が警察の冷淡さの爲、警護の不充分さの爲、無責任なる暴徒によつて侮辱され、毆打される程の宣傳効果はあり得ない。果然輿論は調査を要求した。通り一ぺんの調査の後警察は責任なしの判決に僅かにその面目は保ち得たが、間もなく警視總監は辭表を提出して野に下らなければならなかつ

た。

數日後、憲法修正を依賴する五人の婦人代表が、アリス・ポールを先頭に大統領を訪問した。大統領は如才なく一行を白亞宮殿の一室に招じ入れた。五脚の椅子が行儀よく一列に並んでゐる。而して一脚はその前に。さながら小學校の教室である。大統領は先生の椅子に着いた。しかしこの先生は婦選について何等の意見も持ち合さぬ。正直の處かつて考へて見た事もないのである。彼の頭は來らんとする議會に提出せらるべき、通貨改訂問題と關稅改革問題で一杯なのである。

『けれども大統領閣下。政府は國民の半數をしむる女子の同意なくして通貨の改訂を云々し、關稅改革を斷行する權利も自由もない事を御了解遊ばさないので御座いますか？』アリス・ポールのこの一言はウイルソン大統領にとつては晴天の霹靂であり、解しがたき一の謎でしかあり得ない。『婦選問題に關しては愼重なる考慮を拂ふであらふ。』のあてにならぬ口約をもつて大統領はその場を濁した。

ウイルソン大統領は「愼重なる考慮を拂ふ」べく一定の猶豫は與へられた。しかし彼はこの問題から完全に手をひく事は許るされない。ふたゝび、みたび婦人代表は大統領に面會を求めた。而して臨時議會への大統領敎書中に全國的婦選を實現せしむべく憲法修正を希望する旨のメッセージを挿入する事を要求した。しかし通貨の改訂、關稅改革の怨靈に憑りつかれてゐる大統領ウイルソンには、悠々婦選問題を考慮する時はあり得ない。しかも理不盡な女等は、國民の半數を占むる女の自由の問題は通貨の問題よりも、關稅の問題よりも遙かに重大なりと主張しつゞけるのである。

ウイルソン大統領初見參の議會は、一九一三年四月招集された。而して開院式當日、サフラジストは第二回のデモンストレーションを斷行した。即ち全國四三五の選擧區一つ一つを代表する女等が、憲法修正を要求する請願書をひつさげてワシントンに押しよせたのである。努力はむくひられた。上院婦選委員會は二十一年振りに好意ある決議をなし、遂ひに婦選案は上院に上程された。遂ひに婦選問題は二十六年振りに上院の問題となり得たのだ。而して二十二人の上院議員は堂々賛成演說に熱辯をふるつた。賛成演說？喜んで致しませうとも、請願書のお取次？如何にも御便宜をはかりませう。委員會の好意ある報告？それも大まけにまけて致しませう。修正案の投票可決？それは御勘辨願ひます。堂々たる賛成演說の大みえはきりもしやうが上院は遂ひに修正案に對する投票はうやむやの中に闇から闇へと葬り去つた。我等は見事に

しよいなげを食つたのである。

十二月の議會は近づいた。全國婦選聯盟總會はワシントンに於いて開かれた。議會委員會副委員長ミス・ルーシー・バーンスの聲明は嵐の如き拍手を以つて迎へられた。

『我等は民主黨が我等に參政權を與へん事を要求する。上院を支配し、下院の三分の二を占むる力づよき民主黨こそは我等に効果ある助力を與へる事の出來る唯一の政黨である我等は民主黨が直ちに我等の爲に行動せん事を要求する。權力を握るものは國家の爲そを行使する義務をもつ。彼等は彼等がなせし事に對して責任あるのみならず、彼等がなさゞりし事に對しても責任を負はねばならぬ。怠慢の罪は公然たる敵對行爲に等しきレコードを殘すものである。今日我等は正義の劍を握るのみならず、大統領の選擧戰に各州に於いて力ある一票を有する三百六十餘萬の婦人有權者を糾合し得るのである。我等はこの偉大なる武器を、我等を助力せざる政黨にさしむける自由をもつてゐるのだ。我等は民主黨の速かに行動せられん事を期す。』



（自邸玄關前のベルモント夫人）

しかもウイルソン大統領は十二月議會への教書中に、婦選メツセージを挿入する事を失念してしまつた。未だ解散せず大統領の教書如何にと監視の眼を輝かしてゐた全國婦選聯盟總會は、アリス・ポールの發議に從つて全出席者を網羅する對大統領抗議團體と化したのである。三百人の一行はかのドクトル・アナ・ハワードシヨウを先頭に白亞宮殿へ押しよせた。彼女の雄辯なる抗議にたぢ〳〵となつたウイルソンは、漸く次の如く答へた

『私は我が民主黨の一代辯者に過ぎない。私は黨全體として組織的なる考慮を拂つた問題に關しての外、上院、下院に對してメツセージをおくる自由を持ち合さぬのである。私は自らの希望する處のものを直ちに實現せしむる事からは、俗に云ふ締出しを食つてゐるのである。私は選擧當時公約した我黨政策以外の何物にも言及す

る事は出來ない。』

私は決してこの日を忘れる事が出來ないだらう。窓を洩り來る陽の光は、白髪雪の如き晩年のアナ・ショウを如何にも崇高にてらし出してゐる。彼女の澄明な、鈴の如く、しかも底力あるその聲は、ためらひがちな、臆病な、而して小つぽけなその場のがれのウイルソン大統領の口上と何と云ふ素晴しい對象であらう。大統領は貴婦人のおすきな御世辭の一つ二つをならべて見た。しかしそれはたつた一人の婦人からも微笑をさへ引出す事に成功しない。大統領は集る三百人の婦人等と一々握手をするべく、愛嬌笑を浮べて手を差しのべたしかし女等はこの儀禮を無視して、堂々ひきあげてしまつた

## 四、鬪爭時代來！

上院は遂ひに一八八七年來始めて婦選の爲の憲法修正案の決をとつた。そしてこの修正案は三十六對三十四票をかち得た。しかし憲法修正には三分の二以上の得票を必要とする。而してそれには尙十一票をかく。

下院に於ける婦選案はもつと慘めな敗北を見た。婦選修正案は本議會の問題とさへならず、民主黨代議士對議會打合せ會に於いて百二十三對五十七票を以つて「婦選問題は州議會の問題にして聯邦議會の問題にあらず」と決議されたのである。

「私は地方自治の熱心なる擁護者である。從つて私は婦選問題も各州の問題として地方的解決を與ふべきものと信ずるのである。」ウイルソン大統領は拔目なく下院民主黨打合せ會の決議を、機會ある每に利用してゐる。

愈々我等のもつ武器をとるべき時は來た。而して最も幸なる事には、戰鬪的精神みなぎる新しき鬪士ミセス・ベルモントは、アリス・ポールの助力者として出現したのである。アリス・ポールとミセス・ベルモントは今や三百六十餘萬の婦人有權者を動員すべく凝議する。

富は凡人の眼を幻惑せしむる。巨大なる富の彼方を見透す事はむづかしい。ミセス・ベルモントは巨大なる彼女の富を惜しげもなく、婦選運動の爲に注ぎこんだ。それを我等は感謝する。しかし我等は彼女の捧げし富にもまして、彼女の聰明、彼女のすぐれたる術策、而して彼女の比類なき戰鬪的精神の貢献を瞬時も忘れてはならない。

ミセス・ベルモントは英國にあつてパンカースト母子と親交があつた。而してパンカースト母子にも劣らず戰鬪的術策の必要を力說したアメリカ婦人である。「英國に於ける婦選運

動はさながら戰爭である。それは殘忍であり悲劇的である。我アメリカに於ける婦選運動は、劇的興味は少くその步はおそい。しかしそれはより堅實である。」「文化のおくれたる國に於いてこそは戰鬪的術策も必要だ。しかし我がアメリカに於いては男子は女子の欲する處のものを戰なしに與へるであらう。」「等々の輿論の中に、ベルモント夫人は自由のアメリカに於いても血の洗禮なしに婦選の勝利は來らぬ事をみとつたのである。次にかゝぐる處のものは、一九一四年八月、ベルモント夫人の鄉里ニユーポートに於ける大會に於いて、議長アリス・ポールによつて提出されたベルモント夫人の主張である。

『多數黨、(而して今日の多數黨は民主黨であるが)、は凡ての行爲に對して責任をもつ、故に婦選問題に對しても責任を持たねばならぬ。

しかるに今日の多數黨の行爲は婦選問題に對して敵對的である。

次回の總選擧に於いて、我等は多數黨をして婦選問題に對する敵對行爲は、不得策なるを思ひしらしめねばならぬ。

婦選問題に對する敵對行爲が、その黨の得票を減ずる事を如實に知らしめる時、各政黨は愼重なる考慮を拂はないではゐられぬ。

我々の鬪爭は政治的鬪爭である。

故に我々はこの鬪爭に於いて選擧民に訴へねばならぬ。而して我等の訴ふべき選擧民とは、婦人有權者の外の何者でもない。

我々は先づ第一に婦人有權者を有機的な團體に作り上げねばならぬ。

我々は選擧權を有する九の州の三百六十餘萬の婦人有權者一人一人に、民主黨が婦選の爲の憲法修正を可決するまでは彼女の尊き一票を民主黨の爲決して投じてはならない事を自覺せしめねばならぬ。

我等の鬪爭は超黨派的のものである。故に我若し今日民主黨員なるも、我が一票は反對黨に投ぜねばならぬ。若しまた共和黨が多數黨に變じ、民主黨と同じ過を繰り返すならば、我が一票は共和黨を陷入れんが爲に行使されねばならぬ。

彼等の得票の徐々に減ずるをみとむる時、凡ての政黨は必然的にその態度を改める。

九の婦選州の凡ての候補者は、熱心なるサフラジストである。故にたとへ我々は婦選州に於ける多數黨の婦選擁護候補者を失脚せしむるとも、何等の痛痒を感ぜぬ。何故ならば必

ず他の熱心なるサフラジストが彼の代りに入選してゐるのであるから。

我々は代議士個人々々のレコトドを考へる必要はない。如何に善良、且つ熱心なる婦選擁護者たりとも、若し彼が婦選反對の多數黨に屬するならば容赦はいらぬ。我等は常に黨そして黨としてのみのレコードを考へればいゝのだ。

我等のこの術策は戰鬪的と呼ばれるであらう。而してそれは確かに或意味に於いて戰鬪的である。即ち強く、積極的にして、底力あるが故に。

しかれども婦人有權者に、彼女の一票を婦選國建設の爲有効に行使せよと命ずる事が戰鬪的ならば、凡てのよき目的の爲男、女にその清き一票を捧げよと呼びかくる事も、亦戰鬪的である。』

沸くが如き歡聲の中に、この主張は全會衆の支持を得た。たち處に七千弗の金は出來た。かくして婦人有權者糾合の運動は實行期に入つた。二人、三人と婦選運動者は九の婦選州に潜入した。（未完）

## ◉第一回誌友會開催

▼期日　十月十日（金）夜六時より

▼會場　神田駿河臺文化學院講堂にて

▼會費　茶菓費として金拾錢（當日ご持參下さい）

誌上で存上げてゐるだけではものたりないといふ皆様から切なおすゝめで、第一回を開いてみやうといふ事になりました。

月も美しい時分ですから秋の一夜を、本當に打ち寛いで、『婦選』に結ばれる友だちが、語りあつてみやうといふのです。特にむづかしいプログラムは作りません。

編輯部員は固より本部中央委員一同出席してお待ちします。蓄音機、活動寫眞なども用意してあります。しかし藝も大に出される筈です。どうかまだ誌友でない方でも差支ありませんからお誘ひになつて多數ご來會下さい。

文化學院は、市電は甲賀町省電はお茶の水下車、國民中學會の角を西に一丁ほど入れば濱田病院の先隣故、すぐに判ります。

ご出席の方は左票で、お申込おき下さいませ。

第一回『婦選』誌友會に
出席いたします

住所
氏名
同伴者
氏名

# 萬女鑑

十月（神無月）

日曜　五日　十二日　十九日　二十六日

祭日　十七日（神嘗祭）

×

名月やもたれてまはる縁ばしら　梢風尼

×

白芙蓉極樂園に咲く花のうるみ含みて叢にあり　岡本かの子

×

秋！秋！冷水摩擦、お初めですか？小さい子供でも、もう四五歳なら大丈夫。風の當らない所で、急速に、手、足、頸といふ順で摩擦してやります。一番いゝ時は、朝寢床から離れて、寢卷を脱ぐ時。

これより小さい子供や、虚弱な子供には、乾布摩擦をなさい。これで慣らしてから濡らした布にうつるとよろしい。必ずしも冷水でなくても、少し位湯を入れて冷たくない程度でもいゝのです。勿論馴れゝば冷水がいゝが、冷水浴は子供にはつよすぎます。

×

秋の落がみとはいへ――平素でも十八歳から廿五歳迄の健康人でも毎日平均卅本から百本の毛は脱けこもの、新陳代謝の盛な證據故、別に心配はいりませんが、新しく生える方が充分でなし、段々薄くなるなら、秋でなくとも手當が肝要。

×

ものいへば唇寒し秋の風――唇に輝が出來たらオレーフ油をぬる事。ねる時、夜の物を頭からかぶらぬ事、尚それのひどい人は、硼酸二・〇、ワセリン五・〇、ラノリン五・〇の軟膏を作つて塗るのです。

×

簞笥を上手に買ふには抽斗を逆にして入れてみること、木のよく乾燥されないものや、下手な職人の作つたのは逆に入れてピツタリなんか、とても入りません。そんなものは、後で狂ひが出て困ります。材料でいへば、あかみの方がしらた（白肌）よりいゝのです。抽斗の周圍がそぎ落しといつて口の方は厚く奥ほど薄くなつてゐたりするものも、無論いけません。

序に簞笥の手入として、汚點やよごれは柔い布巾に酢をつけてふき、その上を蜜蠟を布巾に包んでふけば、生々しい光澤が出ます。

×

洗濯への新知識二つ。

フランネル類の洗濯に、最後のユスギ水にオレーフ油二三滴たらすと、しなやかに上る。

絹物の洗濯に、同じく最後の時、白砂糖一つまみ落しても、同樣の效果がある。

×

人絹物の仕立には、忘れられない事、人絹は濕氣にあへば伸びる、コテを當てゝも伸びるといふこと。

×

蒲團綿の見分け方御存じですか。

毛足の長いものが上等、それを見るには、指先でつまみ上げてもわからず、ひろげて端の方でも千切つてみなければ駄目。毛足の長いものはひげがつよく、千切れにくいのですが、但し綿は多少しまつてかたくなります。

木綿地の蒲團なら綿とよくなじみますから毛足の短いものでも心配ありません。

×

電氣アイロンを用ふには、自

動アイロンの他は、スキッチを入れつぱなしにするのは禁物、使用中、何度も切つたり、入れたりして溫度の調節をしなければいけません。

やけすぎても水に入れてさます事は禁物。初めスイッチを入れて四五分たてば十分に熱しるからまづ厚地を先に（それも裏から）ハンカチーフなどはスイッチを切つた後の餘熱を利用する事。

セル、ネル、絹物にはつよいアイロンは禁物。羽二重などは日本紙一枚しいた上からあてるとこて光りがしません。

洋服類は手拭を絞つて上にのせて、ワイシャツは十二分に濕してからハンカチーフ、ソフトカラーなどは堅く絞れば、干さずにそのまゝかける方が美しく上りますよ。

×

臺所などの障子は、油障子によくしますが、もつと體裁のいゝのは寒天を煮て刷毛で塗るのです。色が變らずよく水をはじきます。卸し大根の絞り汁もよく、ふのりの煮汁は、鼠がきらふともいはれます。

×

出來たてのパンはナイフを溫めてお切りなさい。それも火であぶつたより、熱湯中でシンまであつくしたので、斜に切ると美しく切れます。

×

栗の澁皮を採るには、表皮をむき、强火にかけたほうろくに入れて、手早くかきまわし乍ら炒りますと、澁皮がこげますから、それを擂鉢に入れて熱いうちにかきまわすときれいに採れます。

×

即席松茸飯一つ。

來客でもあつた時、幸ひ松茸があるとして、これを小さく薄く長目に切り、鹽水につけておき、別に鳥肉を細切りにしておき、フライパンにバターをとかして、右の二つを入れ、鹽胡椒で味をつけ、そこへ冷い御飯を入れて十分にいため、西洋皿に盛つて出します。パセリなどあれば結構、トマトソースをかけてもよろしい。

×

大根を用ひた惣菜用支那料理一つ。

大根の皮を剝ぎ、柏子木に切りおき、フライ鍋にラードかゴマ油匙一杯を沸騰させ、それで大根を炒り、スープか水を大根のかぶる位入れ（味の素少々入れてもよし）柔かくなる迄煮、砂糖、醬油で好む味をつけ、汁氣がなくなつたら、器に盛つて出します。牛、豚、鳥の肉を何でもいゝから少し入れると尙おいしくなります。

×

珍しい朝鮮風松茸料理。

松茸は大きい目に短册に切つておき、別に日本葱の心（黄いろい處）を一寸五分位に切りそつとゆでおき、これに牛肉を巾五分長さ一寸五分位に、纖維にそふ樣にして稍斜に切り、三つを、いり胡麻、唐辛子、胡椒の三味を醬油に合せたものゝ中で和へるやうにした上で、竹串に交互にさし、フライパンか天火でやき乍ら和へた汁を二三度かけます。これは熱い内にいたゞくのがよいので、中々美味なものです。朝鮮ではこれに、白桔梗の根を共にさしてやきます。

**本月から婦選獲得同盟の會員に限り本誌の誌代を、一ケ年二圓（稅共）半年一圓（稅共）に割引いたします。同盟の會員には、一年一圓の會費を前納して申込めば誰でも、すぐになれます。**

## 讀者欄

甲府市　安江松子

婦選九月號を拜見いたしました。どの記事もそれ〴〵に意義深く、或は氣がきいてゐて嬉しく存じました。出來る丈購讀者を勸誘いたしませう。ポスターが出來ましたら二、三枚御送り下さいませ。

「米國に於ける戰鬪的婦選運動」の記事も大へん興味深く讀みましたが、殊にアリス・ポール女史の寫眞がはつきり出てゐるのが嬉しいと思ひました。經費の御都合もおありの事と存じますが、毎號あゝいふ寫眞を（必ずしも婦選運動家でなくてもいゝと思ひます、女性で人類の文化に貢獻した人なれば）紙は惡くてもよろしうございますから載せていたゞきたいと思ひます。

東京　水野いさ緒

國を出ましてから三ケ月ぶりの今日其の後からの「婦選」と「會報」を手にすることが出來まして無量の感じでございました福井から餘儀なく上京を强ひられ限られた小天地に息ついております。柏崎における七月の支部の樹立を目前に見逃してしまわねばならなくなつた事は殘念で御座いましたが、田中樣桑野樣のお出の事故無事に旗擧げする事が出來まして感謝に堪へません。

來る第五九議會をひかへて遲ればせながらも柏崎を中心に婦選同盟の組織されましたことはよろこびに堪えません。けれ共この中央の皆々樣のめざましい御活躍、かつ本議會に提案される婦人公民權の制限案に對し各團體で結束し反對運動なさるなど、一筋に完全なる權利の「獲得」に邁進されるのを見ましては、地方とは言ひ幼稚な組織に思ひますが其れでも柏崎としては尖端だとかモガだとかと異端者視する中ではこれからの實踐上田中樣方も並々ならぬことゝ御案じ致しました。あらゆる鬪爭の渦卷くこの中央舞臺に婦選は婦人としての目標を鮮にし、永きしひたげの女性をひたすらに目覺によびさまし、一度目醒たる熱烈なる婦人大衆の支持はあらそはれぬ時代の反映であります。そして婦選は新時代の最初のアナウンサーであります。先生始め皆々樣は、先驅の迫害を受けられつゝ最後の目的貫徹の爲鬪つて下さる事に心からなる感謝と應接を捧げる次第で御座います。

東京　平岡初枝

しばらくでございました、此度私上京、これを機會にみつちり勉强もし、御會のいろんな會合などにも見學させて頂きたいと思つて居ります。

新團體組織など先が見えすぎて片腹いたく思ひますいづれ既成政黨の御手先として婦選をもつともけがす部類たゞし全國の事大主義婦人に時期尙早の文句を捨てさせる機會だけは與へたものかとおかしくも皮肉に眺めて居ります。

いづれ議會を目前にして無產派の結束と共に天下の二大勢力を思ふ時、御會多年の功績が一たいどの程度にむくいられるのかなと力を入れてながめて居ります。

廣島　吉田富美子

當地の支部もあれ以來相變らず發展いたしをりますから先づ御案心下さいませ。

どうやら今度の議會には公民權が提出される由一日も早く通過します樣にと今から祈ります

漫畫小說

# 東京見學記

萩の下枝女史作
森　鑛　畫

## 三、涙ぐましき姉氣質
### ―六〇キロ滿田女史のこと―

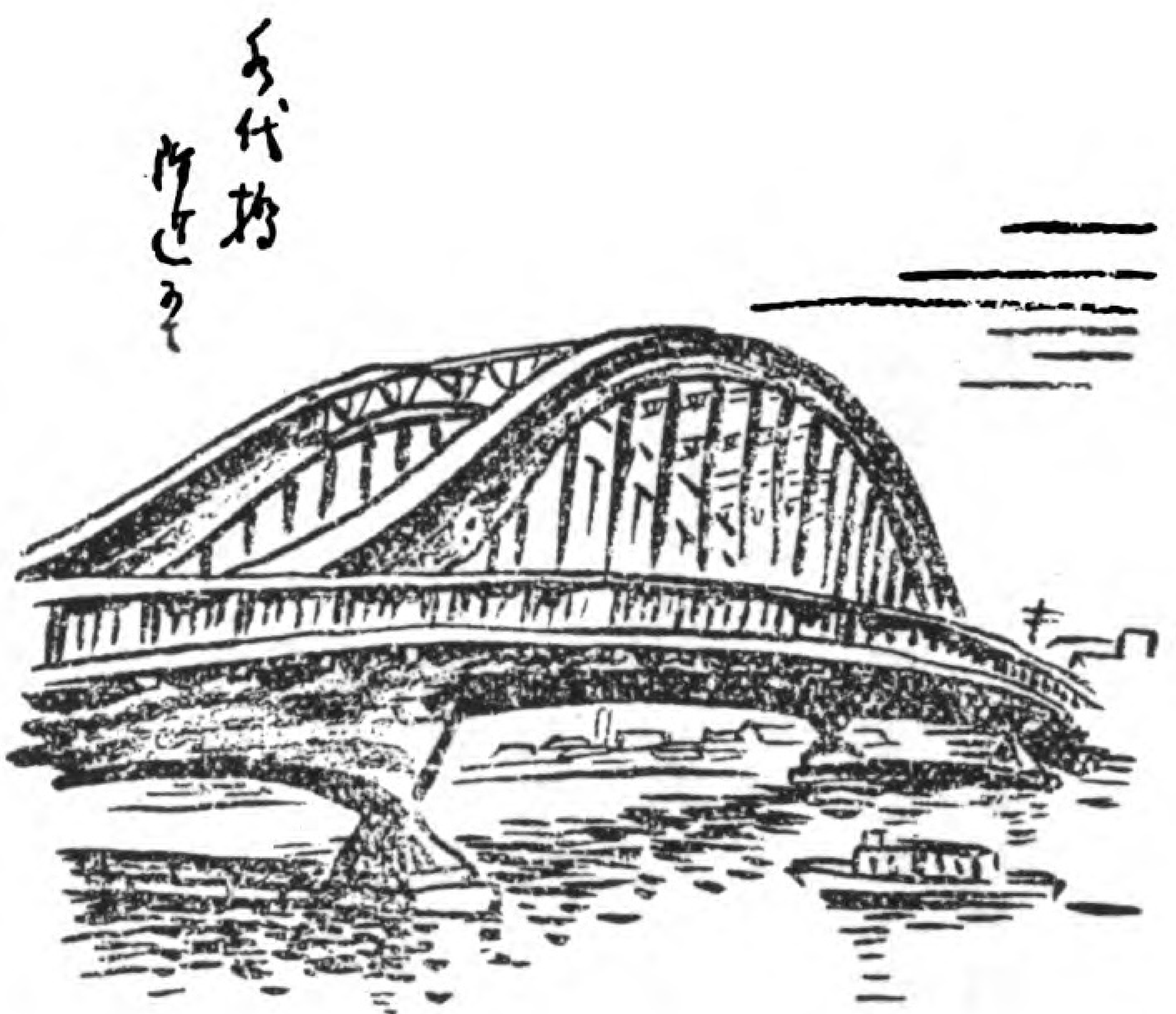
眞紅の薔薇ならぬスリッパの取りもつ縁で私も、天下の名士？菱岡女史の地階の部屋に時折出入する光榮を得るやうになつた。否嚴密にいへば、私が、その日、五尺二寸の偉軀アッパッパ姿の出現に、すつかりあはてて、まるで泥棒猫のやうに、姉の部屋に逃げ歸つたものだから、氣取り屋の姉に、

『まあ、何ですねえ。あんなに敎へといたのに……』

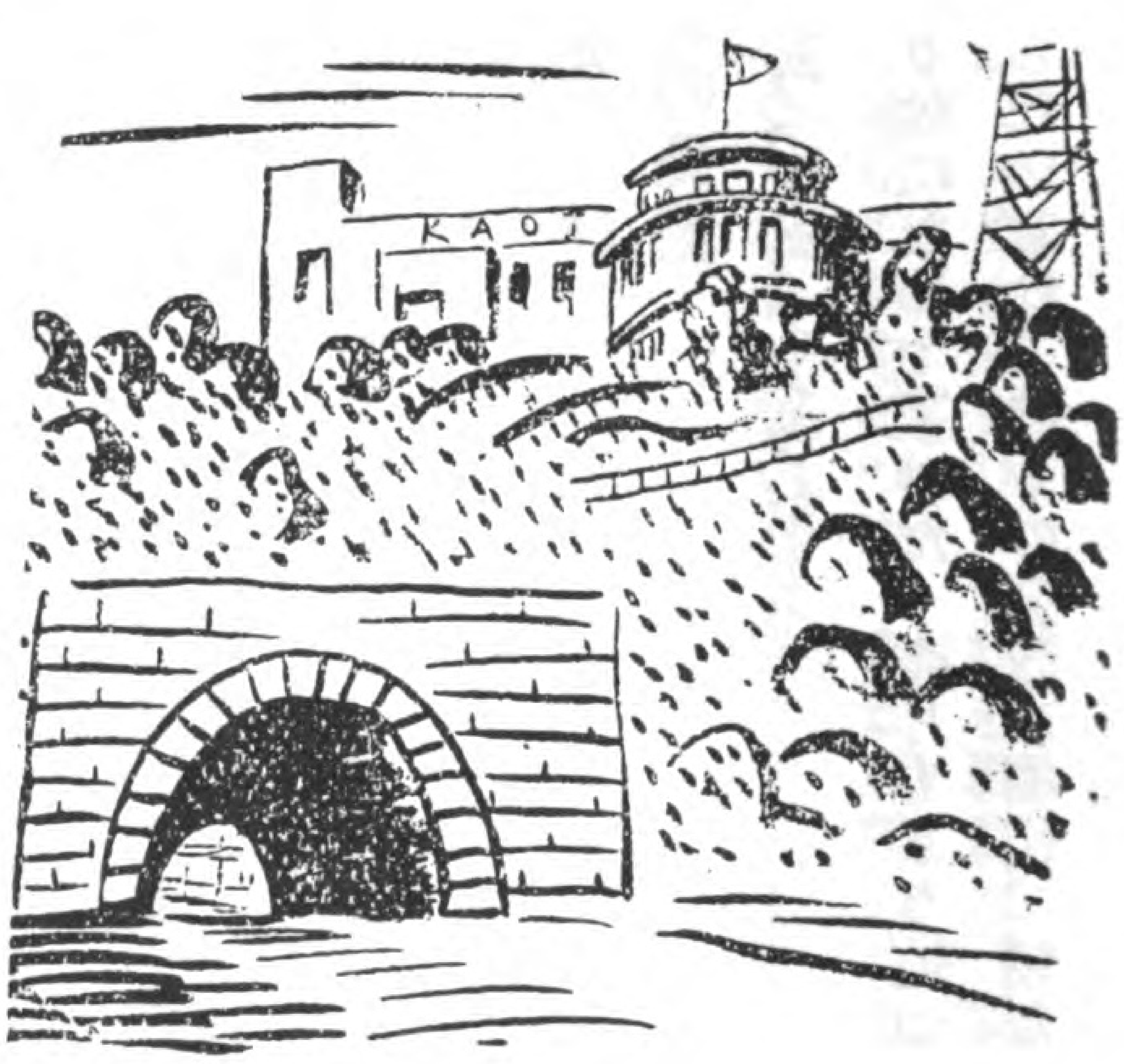
と叱られたものだ。そしてその原因が菱岡女史としるや、

『まあ、可津ちやんてば……。じやあ一度私がご紹介して、よろしくお願ひして上げるわ。』

そこは肉親のありがたさ、妹の將來を、女の人でも偉い人々には賴んでおきたいといふ姉氣質で、その夜、そつと、私の手をひいて階下に降りたのだつた。







尤も姉は、××女子大學出身で、姉の學校の先輩で新進女流教育者の、滿田初音女史が、菱岡女史の親友である所から、姉は今迄も、菱岡女史の部屋には時折推參した事もあり、中ャフエミニストの義兄も、姉を通じて大に女史と一つ屋根の下に住む事に、光榮も興味も感じてゐるのだつた。

『あゝ、あなたが美津子さんのお妹さん。でもちつとも似て居ませんね』

菱岡女史は、近眼鏡の中から、細い、とても人の好さゝうな視線を、姉の後から恐縮しい／＼のぞいてゐる私の上に投げた。そしておいしいコーヒーのご馳走になつた。

その後私は姉からいゝつかつてお彼岸の萩の餅やら、國の母から送つて來た栗のゆでたのやらを運ばせられる役目を帶びて、地階の十三號の扉を數度叩くの光榮を有した。

更に一度は、女史自身、『滿田さんが來たからコーヒーのみにいらつしやらない？』と、アッパッパ姿を地階から運び上げてのお招きに、姉妹恐懼惜く處をしらずといふ體で罷り下つたものである。

滿田女史は、身長に於て菱岡女史の敵ではないが、體重に於ては正にダンチの六〇キロ十六貫の持主である。然しコンクリート建のありがたさは、たゞコツ／＼といふ靴の音に稍充實味を聽くのみである。

『可津子さんと仰有いますの、よろしく……』

滿田女史の聲はやさしい。お辭儀も亦、その肥つた膝に兩手を斜に構へての丁ねいさである。私はこの女史にも、直ちに好感を感じる。

『折角東京にゐらしたんだから、一つしつかり見學してお歸りなさいね。美津子さんもそのお積りでせう。』

姉は恭しく頭を下げたものである。

『お歸りにならなくちやならないんですか。ずつと東京にゐらしてもいゝのにね。』

と菱岡女史。將に私は有頂天である。

『とにかく、これから菱岡さんにも願つて、いろいろ敎へてお貰ひなさい。』

『えゝ、いろ／＼手傳はせてやつて下さいませ、何しろ、田舍のお孃さんですから。』

再び姉は、菱岡女史に頭を下げた。

## 四、日曜日の憂鬱

### —アラ、アラ、アラだ—

いつか東京もすつかり秋になつて了つた。産月ももう迫つてゐるので、遠出もならない私は、近くの公設市場迄、朝な

夕なの厨の材をとゝのへに出かける以外は、殆どコンクリートの中に詰つて明け暮してゐるが、東京の空も澄んで、どうかすると渡り鳥の姿さへ見られる。

殊に今年は雨が多いので、夜な／＼アパートの宿々を打つ雫の音、窓際のアカシアの細葉を亘る風の音、まして、例の水道場では晝でもほそ／＼と蟋蟀さへ鳴けば、コンクリートの建物も餘計しめつぽく、今更、都會の秋を、私は感傷的に味ふ日が續いた。

それは十月初の日曜日の事。この日は空の底の突き拔けたやうな快晴に、アパート中の若い人間で、部屋に居るやうな者はなかつた。義兄迄が、神宮競技場さして、野球見物に出かけて了つた後、私は胸の底を吹き拔ける秋風に、眸のやり場に困つてゐた。

『どう?』朝から義兄の辨當代りに作らされたサンドウヰツチの耳を姉がすゝめてくれるに至つて、私は遂に洗ひ物を提げて、斷然水道場に退却と避難をかねた馳足をしたものである。

ガランとした水道場は、午前十一時の日光が、隅々迄さして、隣の水槽につけたコスモスの薄紅の花がかすかに、搖いでゐる。

口惜泪ともつかぬ泪が、スウと糸をひいて頰を流れた。私はごまかすやうに、強く水道の栓を捻つた。水は威勢よく水槽の中にぐん／＼量を増して行く。碧い空を映すよしもないが、流石に秋の水の感觸だ。

『可津ちやん。』

不意に姉の聲が背後に迫つた。

『何してゐるの?』

ソプラノだ。ふり返る代りに私は、もつと水面に顏を近づけたいゝわよ、よくつてよ、何が、何してるのだい。

『可津子さん。』

アラ、アラ、アラ、此の度はテノールである。五尺二寸の體軀が紫紺色のセルの姿の後からのぞいてゐる。もうアッパッパではなく、淡茶いろのスエターである。

『滿田先生がどなたか田舍からゐらした生徒さんを御案内なさるんで先生があなたも、一緒に連れて行つて下さらうと仰有るの丁度いゝからぜひお伴させてお戴きなさいな。』

アラ、アラ、アラだ。私はつつと水道の栓を止めた。

『お産があるとまた出難いでせうからね、行きませうよ。』

三十分後、私は空色のセルの袖を翻して、この、兩女史と玉枝さんと共に×××の停留所に立つ身となつたのである。

## 五、淺草見學の巻

### ―兩女史カジノを見る―

月曜日の夜である。明るい電燈の下で、食後に甲州ぶどうの鉢を圍んでの會話である。

『で、愛宕山へ上つて、復興の帝都を俯瞰して、それから松坂屋へ行つたつて？』と義兄。

『えゝ、昭和通りを通つてね、上野の松坂屋の上にまつすぐ上つて・御晝をたべて、又まつすぐに降りて、地下鐵にのつたの。』

『怖かないの？』と姉。

『いやなお姉さん。素的よ、のり心地もいゝし、きれいだし、車掌さんもシイクよ。』

『いやな人、もうあんな言葉を用つて。』

『アラ、國でだつて用つてるわよ。』

『いゝさ、で、それからどこへ行つたの。』

『隅田川を一錢蒸氣で、被服廠へ行つたんだつたわねえ。』

『アラ、一錢じやないわ、五錢よ、永代迄下れば七錢ですつて。でも今でもあの船の中で、エートご機嫌を伺ひますわつて畫本なんか賣つてゐますのね。』

『さうかな、昔は汽車で必ず賣つてたが…』

『ねえ、あなた、今度赤ちやんが生れて了つたら、私たちも行つてみませうよ。被服廠のお堂はとても素破らしいんですつて。』

『鐵筋コンクリートで、しかも莊重な堂宇だつて新聞に出てたつけな。』

『さうですの、とても立派ですわ、新東京名物よ。お母様に見せたかつたわ。』

『それからどうしたの。』

『淺草へ行つたんですつて、そしてね。大變なところ迄見學させて頂いたのですよ。この人は。』

『アラ、大變なところだなんて。』

『どこだい、えゝ。』

義兄の興味はこの時斷然たかまつたらしい。

『あのね、お兄さまなんか、もう御存じのところよ…』

『まさか、ねえ あなた御存じ？』

『どこだい、どこだか言はないで判るかい。』

『ねえ、カ…ジ…ノ…』

『カジノカジノフォーリーかい、これは怖れ入つた。』

『アラ、あなたもう入らしたの？』

『うむ、まだゞよ、まだゞよ、一度行つてみたいとは思つ

たがね、可津ちゃんに先乘りをされたとはね。』
『アラ、だつて、見學ですもの。』
『でもよく入れたね。女の人なんかゐたかい。』
『それがね、本當にだれもゐなかつたのよ、やつと探して、二三人、先生たちも舞台なんかより、その方探してゐらしたやうよ。』
『アハ……何しろ滿田先生初め四人の女性が並んで木戸を入つた格好は、想像に値するね。』
『何しろ池の邊に來かゝつたら、ヂリ〳〵ベルがなつて、割引々々つていふんでせう。こんな時でなくちやつて、滿田先生が先きだちなんですの。』
『でどうだつたの、見た感じは？』
『私たち、皆つまらなかつたわ。足ばかりあげて踊つても、肉體がちつとも美しくないんですもの。男の人たち、どこが面白いんでせうつて、先生方もとても言つてらしたわ。』
『いやはや……』
『私だつてさう思つたわ。それから又、帝都座といふのにも行きましたの。』
『安來節の？』
『えゝ。』
『あれは僕も行つた事があるがね、そいつは偉く能率を上げたものだな。所でそれはどうだつたの？』
『面白かつたわ。偉いと思つたわ。あすこの女の人、唄つたり萬歳に出たりする人たち。それに滿田先生がねえ……』
『滿田先生がどうかなさつたの？』
今度は姉がのり出した。
『小唄でね、見物から注文されたのを唄ふのがあるでせう、あれの時、深川を唄つたら先生てば、いつの間にか唄つてらつしやるの、洋服を着たいゝ年の女の人が、目をつぶつて唄つてゐるんでせう、いくら小聲だつてねえ、いつの間にか平土間にゐた勞働者の人がみつけてねえ、舞台そこのけにして見てゐるんですもの。』
『滿田さんは、中々いゝのどなんですよ』
姉が註を入れた。
『お姉さんもぜひ今度いらしやいね。本當に印半纏の人たち

が一ぱいで、一生懸命にみてゐるのは、いゝものよ、舞台の上と下がぴつたり一つになつてゐるのですもの、活動どころじやないわ。』

『だが、偉いねえ、女史達は、可津ちやんも大に今後仕込まれるといゝよ、姉さんなんか、兄さんの思ふやうに仲々仕込まれてくれないがね。』

『アラ、いゝわよ、よくつてよ。お姉さまこそ、本當に今度赤ちやんが生れて了つたら、ぜひお二人でカジノでも何でもいらつしやいよ。私けふ一日東京市内を歩いて考へたわもつと〳〵お兄さん達、お二人でお出かけになつてもいゝつて、だつて、赤ちやん抱いて奥さんと並んで歩いてる旦那様が、東京には本當に多いんですもの。』

こゝで私は、啞然だか、暗然だかしれない復雑な表情をした二人をのこして、就寝前の齒みがきに断然水道場へと立つたのである。（續く）

次號は　**街頭進出の巻**

## 吸取紙

◇月刊會報廢止で、この欄も少し内容を變へる事になりました。これからは同盟だよりの意味で本部の人々の消息をこゝでお傳へします。

◇眞先にお知らせしなければならない事は辛いのですが、すでにおなじみの編輯の宮川さんのお嬢さん―瞳さんが、九月十六日の朝肺炎でとう〳〵なくなられました。生れた時から「婦選の子」として一年と十ケ月皆の生活の一部分をはつきりとつかんでゐた瞳さんに死なれた事はかなりの打撃でした。せめての慰めに十六日の夜は事務所で出版委員、中央委員をはじめ瞳さんを知る親しむ人達が心行くばかりお通夜をしました。が、何ぜかまだその邊の机の下からおいたでよごれた顔がひよいと出て來さうな氣がしてなりません。

◇先達女醫の竹内茂代女史のところで、中央委員一同が體力の測定をして貰ひました。斷然群をぬいたのが總務理事市川ふさゑ女史で肺活量三五〇〇（普通二〇〇〇位）に、五時間六時間の演説は平氣だと折紙をつけられて、御本人よりもまはりの連中の喜ぶこと。「まあ〳〵これでほんとに安心しました」と大橋の小母さんなど涙をぬぐはんばかりでした。

◇會務理事の河崎先生はこの程足を挫かれ、絶對安靜を申渡されました由、足を前にのばしてぢつとしてゐます、との事でした。ユーモラスな先生がのばした足の上にきちんと兩手を置いて辛棒していらつしやる謹嚴な様がみえる様で、心配にはなるのですが又一面微笑を禁じ得ません。こんな事が聞えたら先生ににらまれ相ですが。

◇野人であることゝ、仕事をすることゝ、文句を言ふ事で出版委員會は有名だつたものですが、近頃調査委員會がどん〳〵と追ひかけて來ました。藤田先生に統卒される主に英學塾出身の若い方々から成る調査委員會は、國内資料は勿論、外國へのクエスチョニア發送で、目覺ましく働いて居ります。戰をいどまれた者の如く、出版委員會は少しくあはて氣味で、對抗して精進してゐます。

◇空も高くなりました。しげり女史は忙しい合間に布團の洗濯などやつて居ります。出版委員會では創刊一週年を紀念してどこかへ秋を探ぐりに出かけ様かなどゝ計劃して居ります。

## •••編輯室より•••

――都の秋も深みました。地方の皆さんの御左右はさぞかしと羨み乍ら、やうやく、十月號をさし上げる所迄こぎつけました

――本月は七十二頁、これ位の紙頁ではまだ〳〵理想ではありませんが、燈下に繙いて頂くにふさはしい記事は、相當に盛つた積です。主として政治教育を中心に編んでみましたが、如何でせうか。

小泉女史執筆のもの、諸家の回答など御懇談願ひたいもの。

――婦選講座、市川氏苦心の第一講が出ました。今後も益々充實させると、腕によりをかけて居られますから、どうか皆さんも「公民權なんぞやつても使ひやうなんか知るものか」といはれてゐる間にみつしり勉強して下さい。

――新聞論説の轉載、本月も續けました。地方新聞のが多くなつた事、愉快ではありませんかスクラップも今後種があれば出します。よき文献ですから。

――ふせん凪は、ふせん流と改題、執筆の顔ぶれ出も内容も頁も擴張して新鮮な所をどつさりといふ譯。從來通りご愛讀下さい。

――婦選ページ、本部日記・吸取紙などを通しては、本部の運動ぶりを如實にお知り下さる事を願つておきます。

――時評として、星野、河崎二氏のものを得た事も大きい收獲です。定方氏のものも他誌の追隨を許さぬ權威ある記事としてご覧の程を。

――座談會も今月のは大に自慢したいのです、これも今後しばらく續けます。

――藤田女史の譯筆は益々冴えて來ました。日本の運動の昨今に思ひ比べて感慨ふかきものがあるではありませんか。

――萩の下枝女史の覆面は、流石に大きい興味を惹起しましたいづれ完結の曉にはヴエールをぬいで頂きますが、本號では新に出現したモデルの興味津々です。

――今月から讀者の方々の爲に讀者欄を新設しましたから、十二分にご利用下さい。尙婦人界展望、その他記事輻輳の爲據なく次號にまはしたもの、多い事をお許し願ひます。

又、かねての宿望誌友會の開催をいよ〳〵斷行いたします。五九頁の豫告をおよみ下さつてぜひ〳〵多數御來會下さいませ

本誌の讀者奉仕の諸計畫は、以上の他にまだ〳〵澤山本號に發表せられました。何とぞその頁もお見逃しなくおよみ下さる事を切望します。

――宮川さんが令孃を失はれた事は、編輯部一同の悲しみですが、幸ひに他は皆健康、意氣益々昂つて居ります。來月は擴張一周年記念號又精一杯の努力を盡しませう。では皆様のご健康をいのりて…。


### 本誌定價

▽一部 金二十錢(郵稅五厘)
▽半年分 金一圓二十錢(稅共)
▽一年分 金二圓四十錢(稅共)
▽特價提供婦選獲得同盟會員に限り 半年分 一圓 一年分 二圓(稅共)

誌代は前金で拂込は振替が御便利です、切手代用は一割增に願ひます

### 廣告料

廣告御希望の方は御一報次第、料金その他御通知いたします。

昭和五年九月二十九日印刷納本
昭和五年十月一日發行

編輯、印刷兼發行人 市川ふさゑ

東京市芝區南佐久間町一ノ一
印刷所 研文社印刷所

東京市麹町區麹町四ノ五
發行所 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

新しい時代の
新しいクリーム

獨特の製法による
**ヘチマクリーム**は
お顔につけて頂けばそれが
いかに優れた**クリーム**であるかゞ分ります
それをよく擦り込んでタオルで拭ひとればお肌の光澤と手
觸りは眞白なビロードの様になります

純國產

# ヘチマクリーム




定價 七十五錢・五十錢・三十錢

東京 天野源七


秋の婦人洋雑貨
1930年の秋のモードを代表するシークな各種の御婦人向雑貨類が何れも潤澤に品揃ひ致しました。御一覧御用命の程願上ます。
地方のお方様は各店通信販賣部の御利用をお薦め申上げます。——
東京上野・東京銀座
松坂屋
名古屋・大阪

Vol. IV, No. IX "FUSEN" October. 1930
Published monthly by The Woman's Suffrage League of Japan.



昭和四年十二月廿八日 第三種郵便物認可
昭和五年十月一日發行
發行所 東京 麹町、四ノ五 婦選獲得同盟